

第48回奈良市新型コロナウイルス対策本部会議

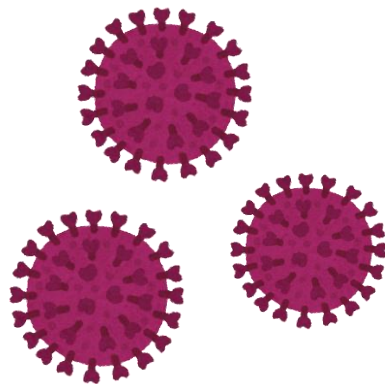
(特措法に基づかない市独自の対策本部会議の48回目、合計で74回目)

新型コロナウイルスの感染状況 及び本市の対応

項 目	<ul style="list-style-type: none">① 感染の状況など② 本市におけるモニタリングの結果③ 本市の対処方針及び対応策
-----	--

令和4年11月21日(月)
奈良市新型コロナウイルス対策本部

① 感染の状況など



新型コロナ関連の主な動向など

9月26日(月)	全数把握を簡略化 し、詳しい報告の対象を重症化リスクが高い人に限定を、 全国一律開始
10月11日(火)	国は、 入国者数の上限を撤廃 するとともに、自由な個人旅行を認め、短期滞在のビザを免除 政府の観光需要の新たな喚起策「 全国旅行支援 」、各都道府県の判断で開始（～12月下旬） 奈良県、「いまなら。キャンペーン2022プラス」開始。東京都は10月20日(木)から開始
10月14日(金)	厚労相、「新型コロナの患者が(全国で)一日45万人、インフルエンザの患者が一日30万人規模で 同時に流行し、ピーク時には(合わせて)一日75万人の患者の発生を想定 して準備」
11月1日(火)	和歌山県 は、 BA.2.3.20(バジリスク) を県内で初めて確認されたと発表(国内4例目)
11月7日(月)	全国知事会長、「 現場では第8波を感じている 」と述べ、緊急提言をまとめる。 京都府 は、 BQ.1(欧米で主流) と XBB.1(南アジアで拡大中) を府内で初めて確認されたと発表
11月8日(火)	大阪府 は、対策本部会議を開催、「 緑信号 」から「 黄信号 」への移行を決定。10月11日(火)以来 和歌山県 は、 XBB を県内で初めて確認されたと発表
11月9日(水)	官房長官「今後の感染拡大が未知株と同程度の感染力と病原性なら 行動制限は行わない 」
11月10日(木)	北海道 は、確保病床数の段階を最高レベルのフェーズ3(2,312床)に引き上げることを決定
11月14日(月)	奈良県 は、 BQ.1.1 を県内で初めて確認されたと発表 長野県 は、 医療非常事態宣言 を発出(外出自粛やイベント中止は求めない、病床使用率:56.9%)
11月15日(火)	全国 の新規感染者、 約2月ぶりに10万人越え
11月18日(金)	政府 は、対策本部を開催し、 新たな対応方針を正式に決定 。都道府県で運用開始

WHOの指定する監視中のオミクロン亜系統

東京都健康安全研究センターのHPから引用(11月11日更新)

再附番された亜系統のみ表示

親系統	子系統	孫系統	再附番	孫系統	再附番	孫系統	再附番	本来名称
BA.2	BA.2.3	BA.2.3.20	CM.*					B.1.1.529.2.3.20.1
	BA.2.10	BA.2.10.1	BJ.*					B.1.1.529.2.12.1
	BA.2.75	BA.2.75.1	BL.*					B.1.1.529.2.75.1.1
		BA.2.75.2	CA.*					B.1.1.529.2.75.2.1
		BA.2.75.3	BM.*	BM.1.1.1	CJ.*		B.1.1.529.2.75.3.1.1.1.1	
				BM.4.1.1	CH.*		B.1.1.529.2.75.3.4.1.1.1	
		BA.2.75.4	BR.*					B.1.1.529.2.75.4.1
		BA.2.75.5	BN.*					B.1.1.529.2.75.5.1
BA.2.75.6	BY.*					B.1.1.529.2.75.6.1		
BA.4	BA.4.6	BA.4.6.*					BA.4.6.*	
BA.5 B.1.1.529.5	BA.5.1	BA.5.1.10	BK.*					B.1.1.529.5.1.10.1
		BA.5.1.21	BT.*					B.1.1.529.5.1.21.1
		BA.5.1.29	CL.*					B.1.1.529.5.1.29.1.1
	BA.5.2	BA.5.2.1	BF.*					B.1.1.529.5.2.1.1
		BA.5.2.16	BU.*					B.1.1.529.5.2.16.1
		BA.5.2.20	BV.*					B.1.1.529.5.2.20.1
		BA.5.2.21	CN.*					B.1.1.529.5.2.21.1
		BA.5.2.24	CK.*					B.1.1.529.5.2.24.1
		BA.5.2.26	CG.*					B.1.1.529.5.2.26.1
		BA.5.2.27	CF.*					B.1.1.529.5.2.27.1
		BA.5.2.31	CD.*					B.1.1.529.5.2.27.1
		BA.5.2.33	CE.*					B.1.1.529.5.2.33.1
		BA.5.3	BA.5.3.1	BE.1	BE.1.1.1	BQ.*	BQ.1.1.1	CZ.*
	BQ.1.1.14						CW.*	B.1.1.529.5.3.1.1.1.1.1.1.14.1
	BE.1.1.2			CC.*			B.1.1.529.5.3.1.1.2.1	
	BE.4			BE.4.1.1	CQ.*			B.1.1.529.5.3.1.1.1.1
	XBB	BJ.1 と BA.2.75 (BM.1.1.1) のS1領域の組換え系統						XBB.*

多様な派生型の出現が続いており、感染拡大防止対策に影響

AI予測 変異ウイルス次第で“第7波”超えも

(NHK「新型コロナウイルス特設サイト」から引用、11月18日(金))

名古屋工業大学の平田晃正教授のグループは、AI＝人工知能を使って、11月10日までの感染者数の推移のほか、ワクチンの効果、それに人の移動といったデータをもとに、「BQ.1」などの新たな変異ウイルスが増える前提で、今後の感染状況を予測しました。

それによりますと、東京都では11月中旬から下旬にかけて感染者数が本格的に増え始めると見られます。

そして、「BQ.1」などの感染力が「BA.5」の1.2倍で、これまでに感染したことによる免疫の効果がないという想定では、東京都での1週間平均での1日あたりの感染者数が、12月半ばにおよそ3万人、2023年1月中旬には「第7波」のピークを超えるおよそ3万6000人に上るという予測になりました。

この想定では、2023年1月中旬から2月下旬には、東京都内でコロナで亡くなる人は、1日に20人余りになるとしています。

また、「BQ.1」などの感染力がこれまでと変わらず、免疫の効果がある程度保たれるという想定では、感染者数のピークは2023年1月中旬におよそ2万5000人になるという予測になりました。

AIを使った新規陽性者数の推定値（東京都）



今秋以降の感染拡大で保健医療への負荷が高まった場合の対応

(新型コロナウイルス感染症対策本部決定、11月18日(金))

- オミクロン株に対応し、**外来医療等の状況に着目したレベル分類に見直し** (数値の明記は病床使用率のみ)
- 医療負荷増大期においては、情報効果による個人の主体的行動につながる情報発信を強化するとともに住民に対してより慎重な行動の要請・呼びかけを行うことを選択肢とした「**医療ひっ迫防止対策強化地域**」の枠組みにより、感染拡大防止措置を講じる。それでも感染拡大が続く場合等には、医療のひっ迫が想定される前の段階で、住民・事業者に対して、人との接触機会の低減について、より強力な要請・呼びかけ(特措法24条9項の要請又は呼びかけ)を行う。(「**医療非常事態宣言**」)

【対応の概要】 ※	レベル1 (感染小康期)	レベル2 (感染拡大初期)	レベル3 (医療負荷増大期)	レベル4 (医療機能不全期)
病床使用率	概ね0~30%	概ね30~50%	概ね50%超	概ね80%超
重症病床使用率	—	—	概ね50%超	概ね80%超
国の取るべき 対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワクチン接種や、検査キット・解熱剤の購入、基本的な感染対策の徹底などと呼びかけ ・ 都道府県などに発熱外来やオンライン診療体制の整備を求める 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重症化リスクのある人が受診できるよう協力を呼びかけるとともに、ワクチン接種をさらに推進 ・ 医療機関や高齢者施設、学校等で有効な感染対策を行うことを求める ・ 患者の受け入れについて医療機関に協力要請 	医療ひっ迫防止対策強化宣言 <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段と異なる症状がある場合は外出や出勤、登校などを控える行動を徹底すること ・ 混雑する場所や感染リスクの高い場所に行くことなど感染拡大につながることを控えること ・ 特に、大人数での会食や大規模イベント見合せなどを住民に要請 	(避けたいレベル) 医療非常事態宣言 <ul style="list-style-type: none"> ・ 出勤の大幅な抑制や帰省、旅行の自粛など、外出や移動は必要不可欠なものに限るよう要請(飲食店への時短・休業や休校は要請しない) ・ 部活動の大会や学校行事は開催要領を変更など慎重な対応を要請

※ 単純な感染状況で判断するのではなく、保健医療の負荷や社会経済活動の状況等を踏まえ、**都道府県が総合的に判断** 6

全国及び東京都における新規陽性者数の推移

(万人)

直近1週間10万人あたりの感染者数(11月20日(日))	
1	北海道※ 1,127.34人
2	長野県※ 902.44人
3	山形県 889.40人
4	宮城県 838.14人
5	福島県 797.10人
34	奈良県 353.42人
46	鹿児島県 191.03人
47	沖縄県 151.55人

※ 第7波を超える感染者数を記録 (寒冷地域)

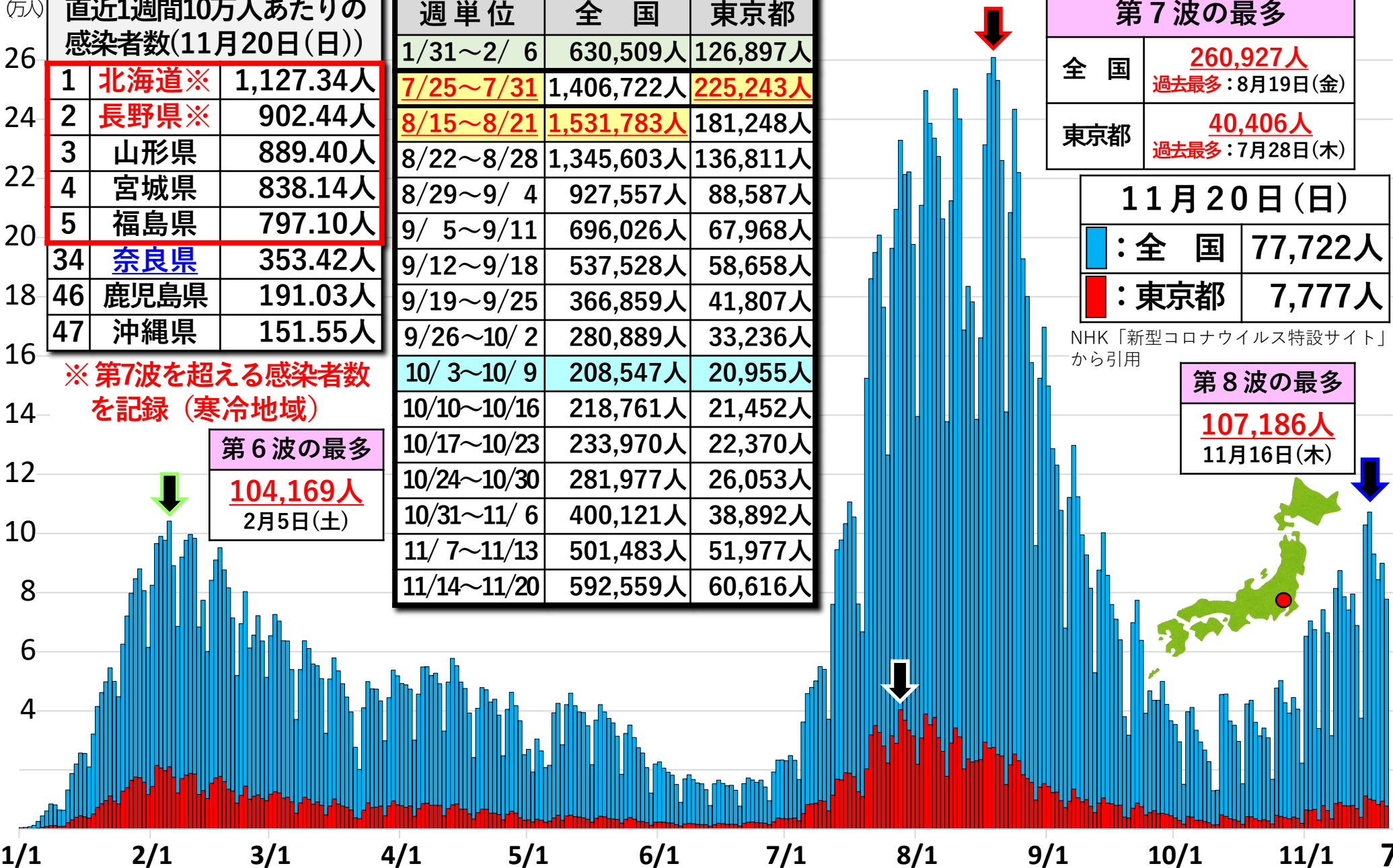
週単位	全国	東京都
1/31~2/6	630,509人	126,897人
7/25~7/31	1,406,722人	225,243人
8/15~8/21	1,531,783人	181,248人
8/22~8/28	1,345,603人	136,811人
8/29~9/4	927,557人	88,587人
9/5~9/11	696,026人	67,968人
9/12~9/18	537,528人	58,658人
9/19~9/25	366,859人	41,807人
9/26~10/2	280,889人	33,236人
10/3~10/9	208,547人	20,955人
10/10~10/16	218,761人	21,452人
10/17~10/23	233,970人	22,370人
10/24~10/30	281,977人	26,053人
10/31~11/6	400,121人	38,892人
11/7~11/13	501,483人	51,977人
11/14~11/20	592,559人	60,616人

第7波の最多	
全国	260,927人 過去最多: 8月19日(金)
東京都	40,406人 過去最多: 7月28日(木)

11月20日(日)	
全国	77,722人
東京都	7,777人

NHK「新型コロナウイルス特設サイト」から引用

第8波の最多	
全国	107,186人 11月16日(木)



北海道における新規陽性者数の推移

(千人)

週単位	北海道
8/15~8/21	48,607人
8/22~8/28	41,710人
8/29~9/ 4	34,380人
9/ 5~9/11	28,835人
9/12~9/18	19,453人
9/19~9/25	15,776人
9/26~10/ 2	15,875人
10/ 3~10/ 9	13,382人
10/10~10/16	17,615人
10/17~10/23	21,587人
10/24~10/30	30,458人
10/31~11/ 6	41,993人
11/ 7~11/13	52,982人
11/14~11/20	58,899人

～ 本格的な冬の訪れへの**先行指標**として～

11月20日(日)	
■ : 新規陽性者数	5,747人
病床使用率	48.7%

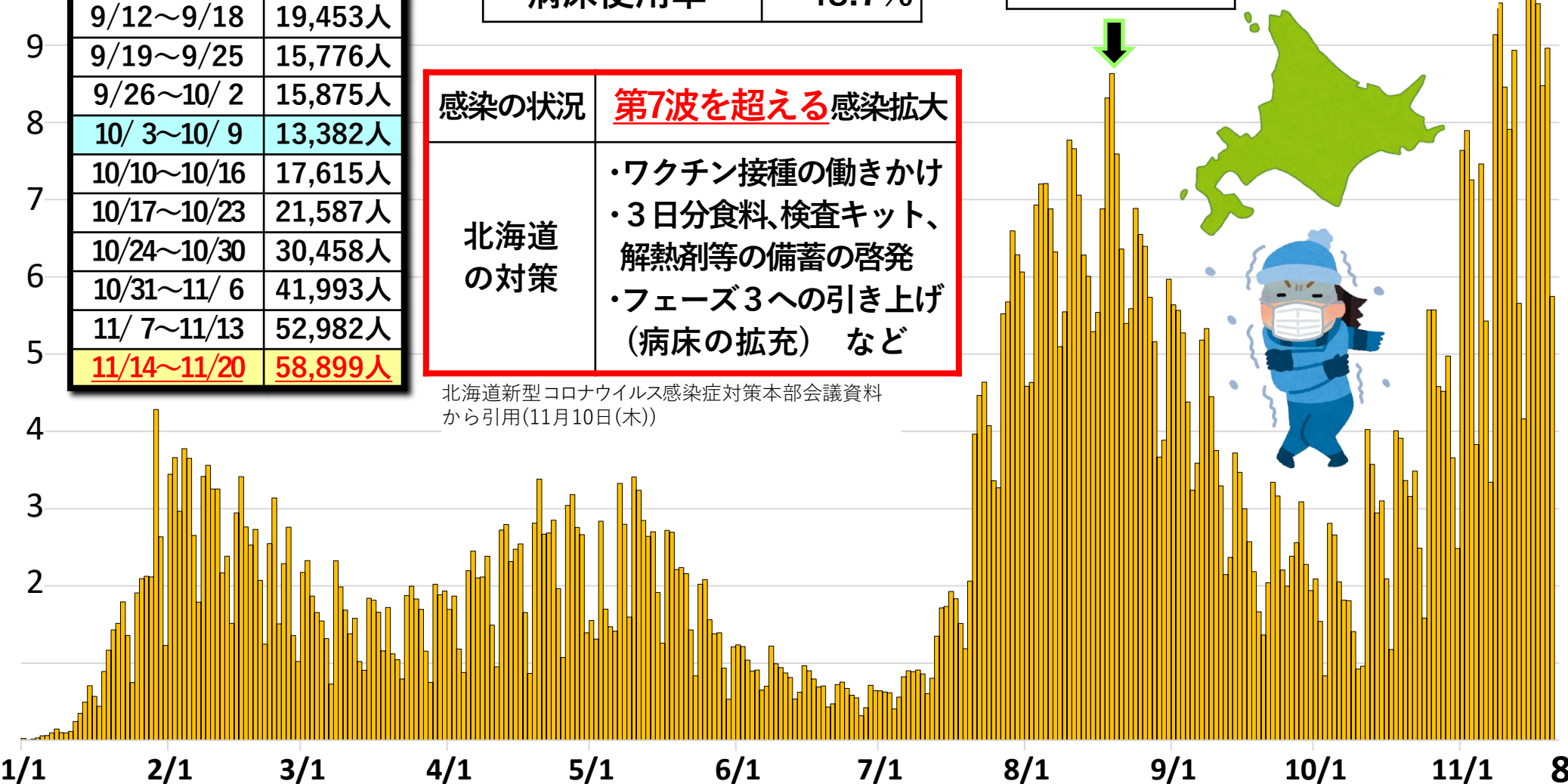
第7波の最多
8,632人
8月19日(金)

過去最多
11,112人
(11月16日(水))

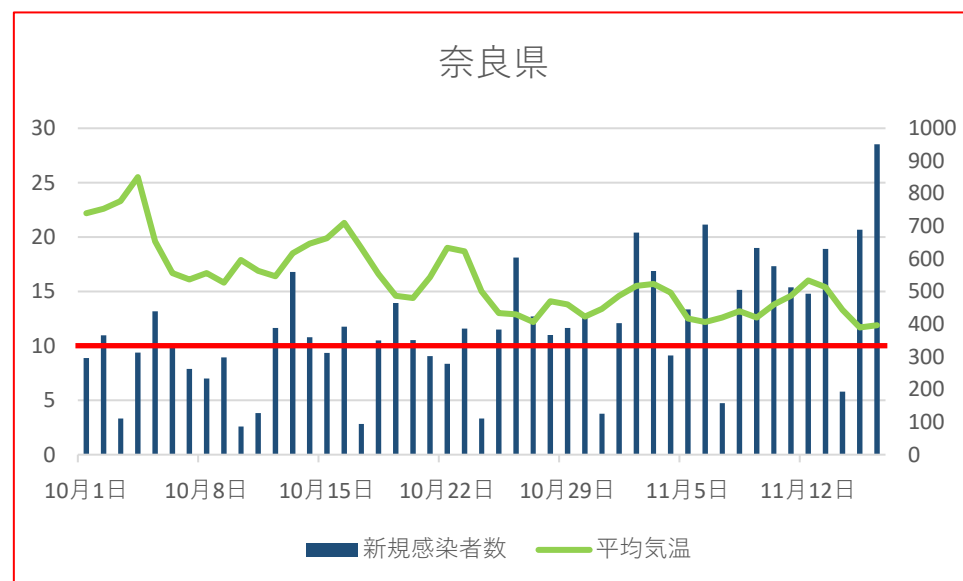
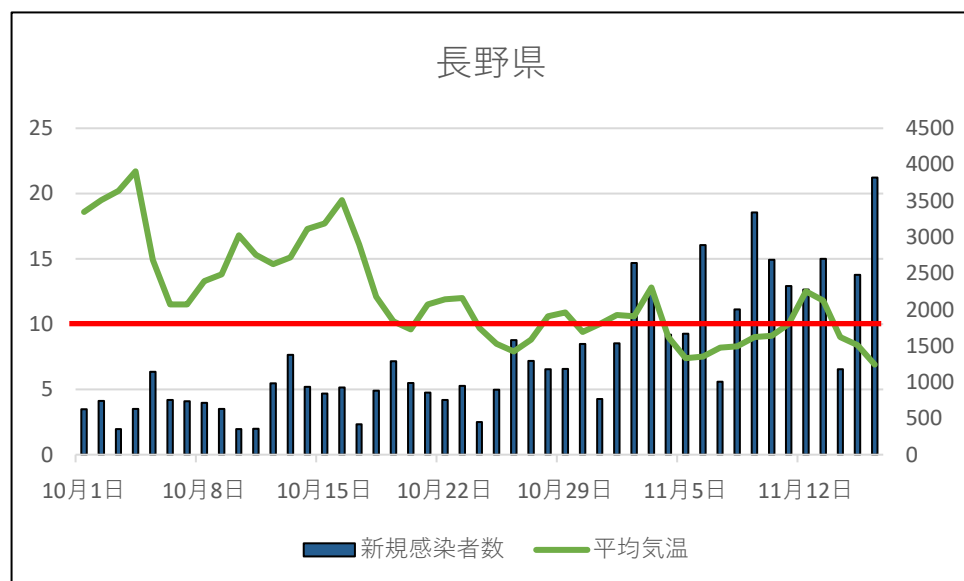
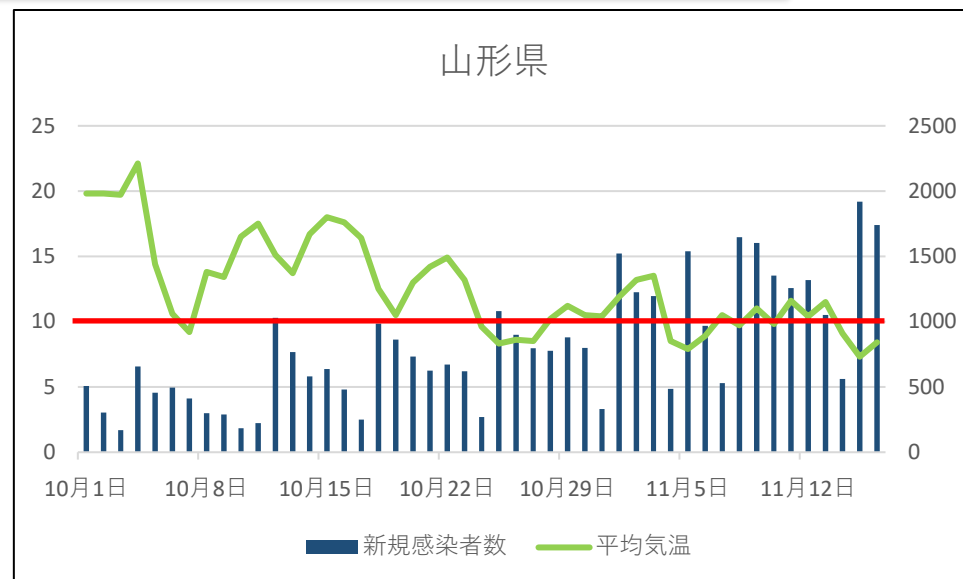
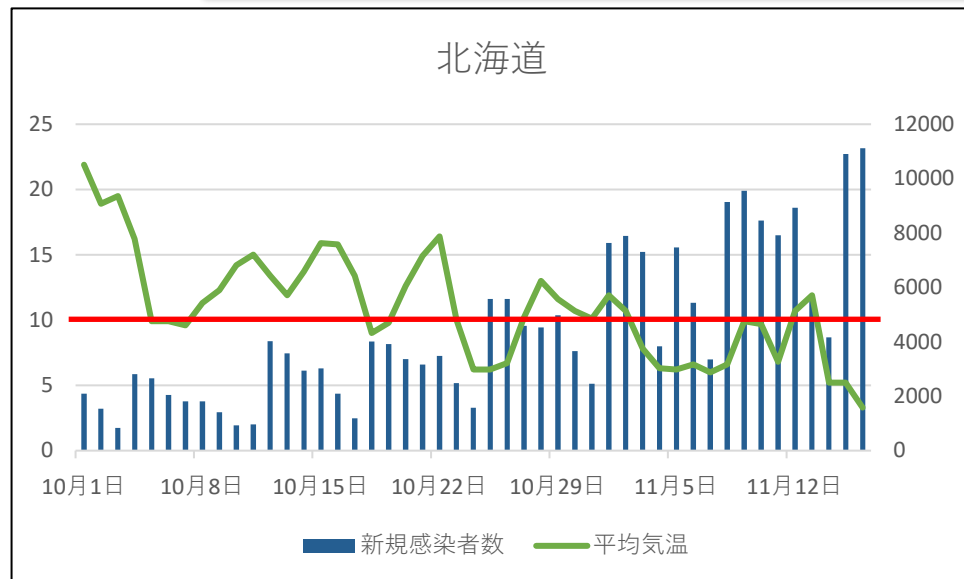
NHK「新型コロナウイルス特設サイト」から引用

感染の状況	第7波を超える感染拡大
北海道の対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種の働きかけ ・3日分食料、検査キット、解熱剤等の備蓄の啓発 ・フェーズ3への引き上げ(病床の拡充) など

北海道新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料から引用(11月10日(木))



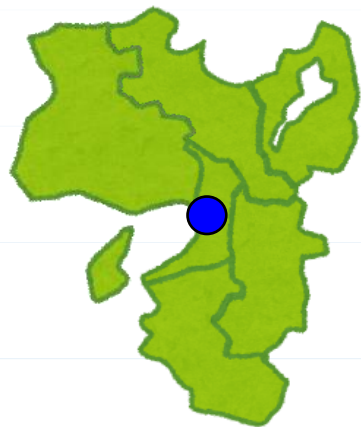
北海道などでの新規陽性者数と平均気温の相関図



平均気温の低下に伴い、新規感染者数の増加の傾向がある。
冬の訪れに伴って、感染者数の増加が顕著な傾向にある。

関西2府4県における新規陽性者数の推移

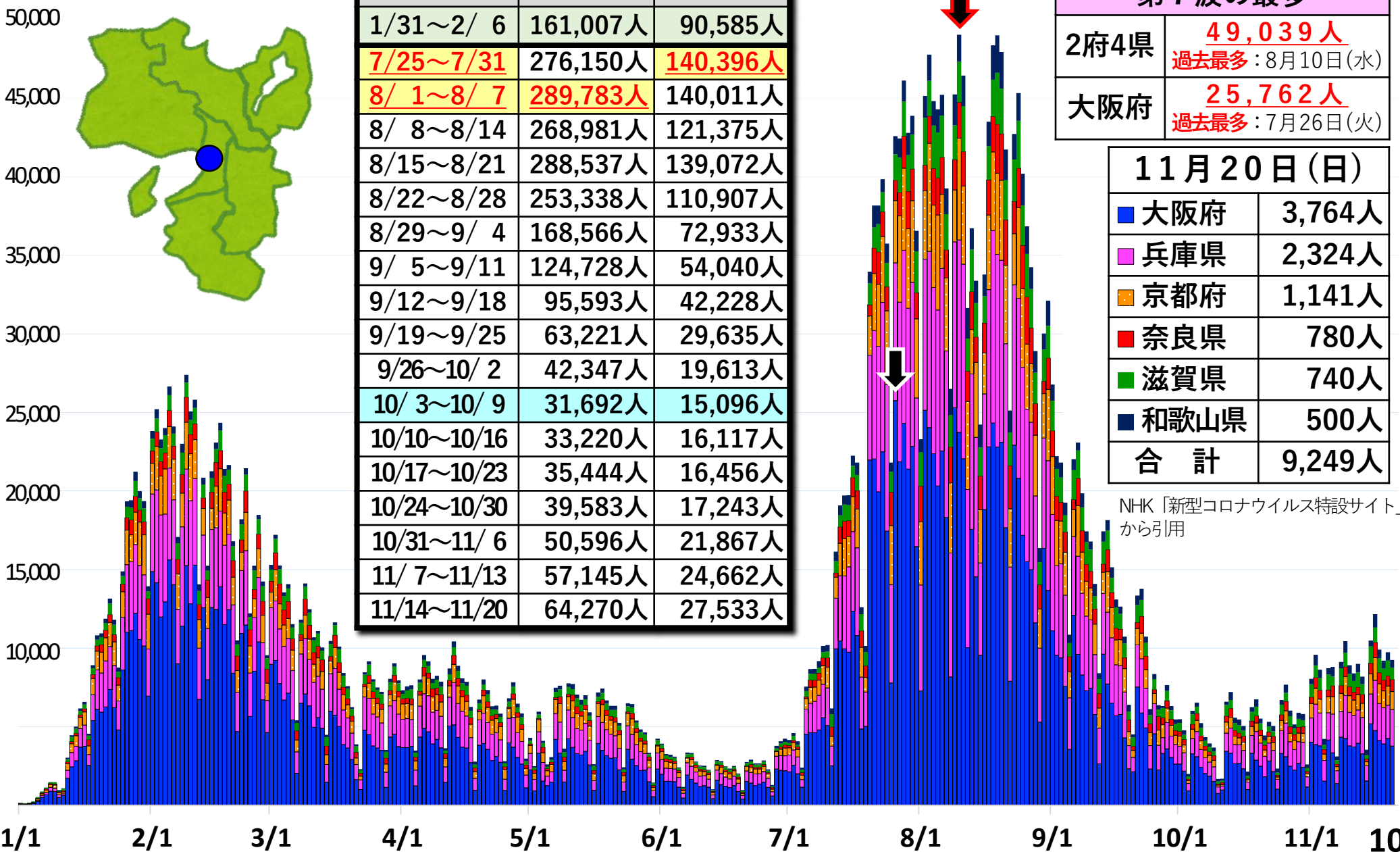
(人)



週単位	2府4県	大阪府
1/31~2/ 6	161,007人	90,585人
7/25~7/31	276,150人	140,396人
8/ 1~8/ 7	289,783人	140,011人
8/ 8~8/14	268,981人	121,375人
8/15~8/21	288,537人	139,072人
8/22~8/28	253,338人	110,907人
8/29~9/ 4	168,566人	72,933人
9/ 5~9/11	124,728人	54,040人
9/12~9/18	95,593人	42,228人
9/19~9/25	63,221人	29,635人
9/26~10/ 2	42,347人	19,613人
10/ 3~10/ 9	31,692人	15,096人
10/10~10/16	33,220人	16,117人
10/17~10/23	35,444人	16,456人
10/24~10/30	39,583人	17,243人
10/31~11/ 6	50,596人	21,867人
11/ 7~11/13	57,145人	24,662人
11/14~11/20	64,270人	27,533人

第7波の最多	
2府4県	49,039人 過去最多：8月10日(水)
大阪府	25,762人 過去最多：7月26日(火)

11月20日(日)	
大阪府	3,764人
兵庫県	2,324人
京都府	1,141人
奈良県	780人
滋賀県	740人
和歌山県	500人
合計	9,249人



NHK「新型コロナウイルス特設サイト」から引用

奈良県及び奈良市における新規陽性者数の推移

(人)

3,200

3,000

2,800

2,600

2,400

2,200

2,000

1,800

1,600

1,400

1,200

1,000

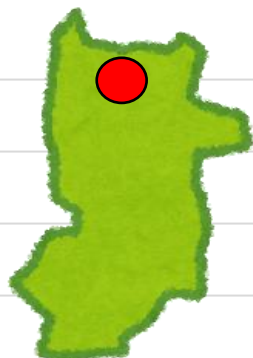
800

600

400

200

0



第6波の最多	
奈良県	1,594人 2月9日(水)



週単位	奈良県	奈良市
2/14~2/20	8,253人	2,161人
8/ 1~8/ 7	15,064人	4,484人
8/ 8~8/14	15,245人	4,064人
8/15~8/21	18,463人	4,462人
8/22~8/28	18,070人	4,009人
8/29~9/ 4	10,525人	2,513人
9/ 5~9/11	8,192人	2,054人
9/12~9/18	6,086人	1,331人
9/19~9/25	4,254人	1,174人
9/26~10/2	3,131人	831人
10/ 3~10/ 9	1,989人	472人
10/10~10/16	2,225人	503人
10/17~10/23	2,226人	568人
10/24~10/30	2,698人	673人
10/31~11/ 6	3,225人	931人
11/ 7~11/13	3,509人	1,153人
11/14~11/20	4,681人	1,420人



第7波の最多	
奈良県	3,262人 過去最多：8月19日(金)
奈良市	855人 過去最多：8月12日(金)

11月20日(日)	
奈良県	780人
奈良市	278人

NHK「新型コロナウイルス特設サイト」から引用

1/1

2/1

3/1

4/1

5/1

6/1

7/1

8/1

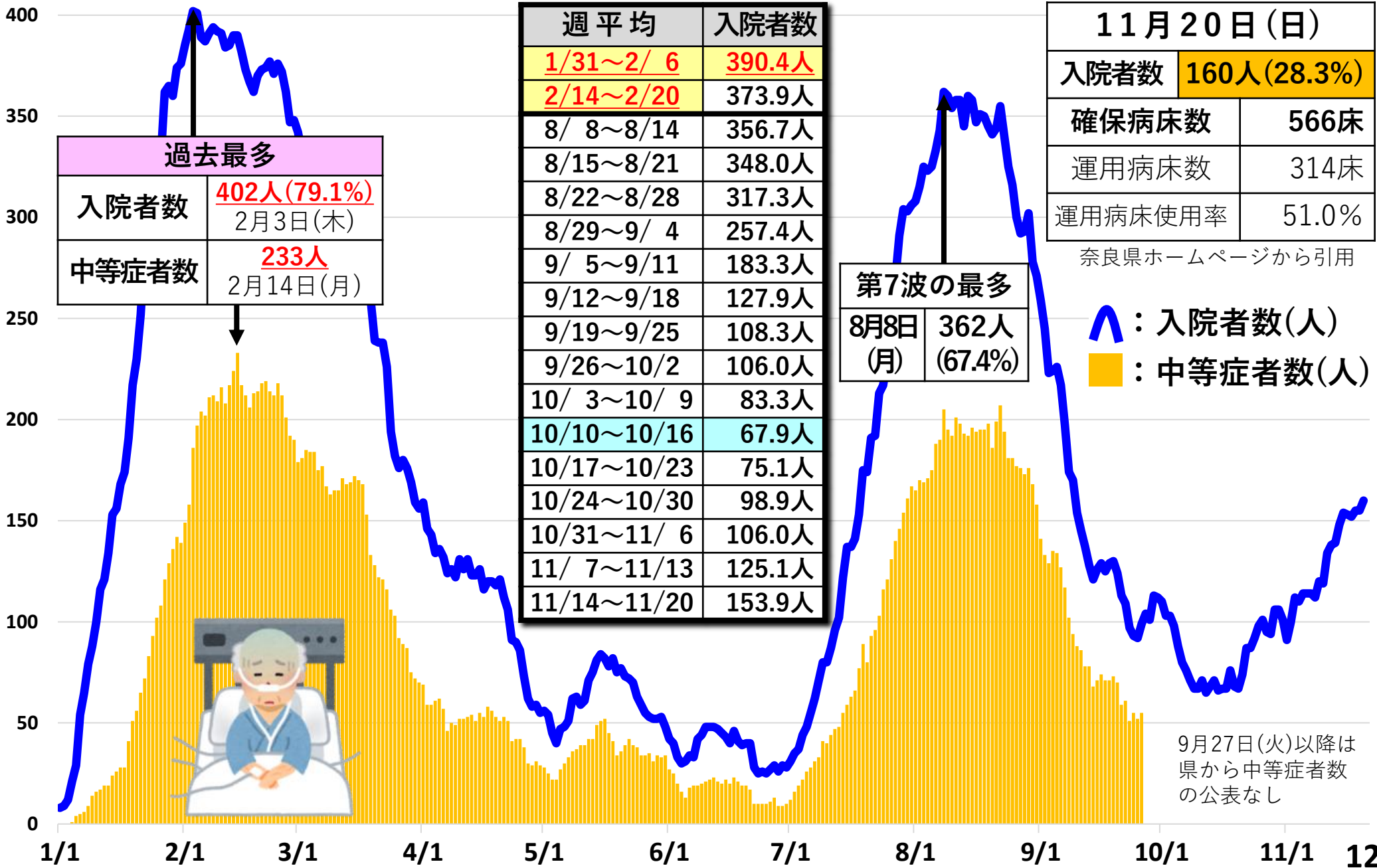
9/1

10/1

11/1

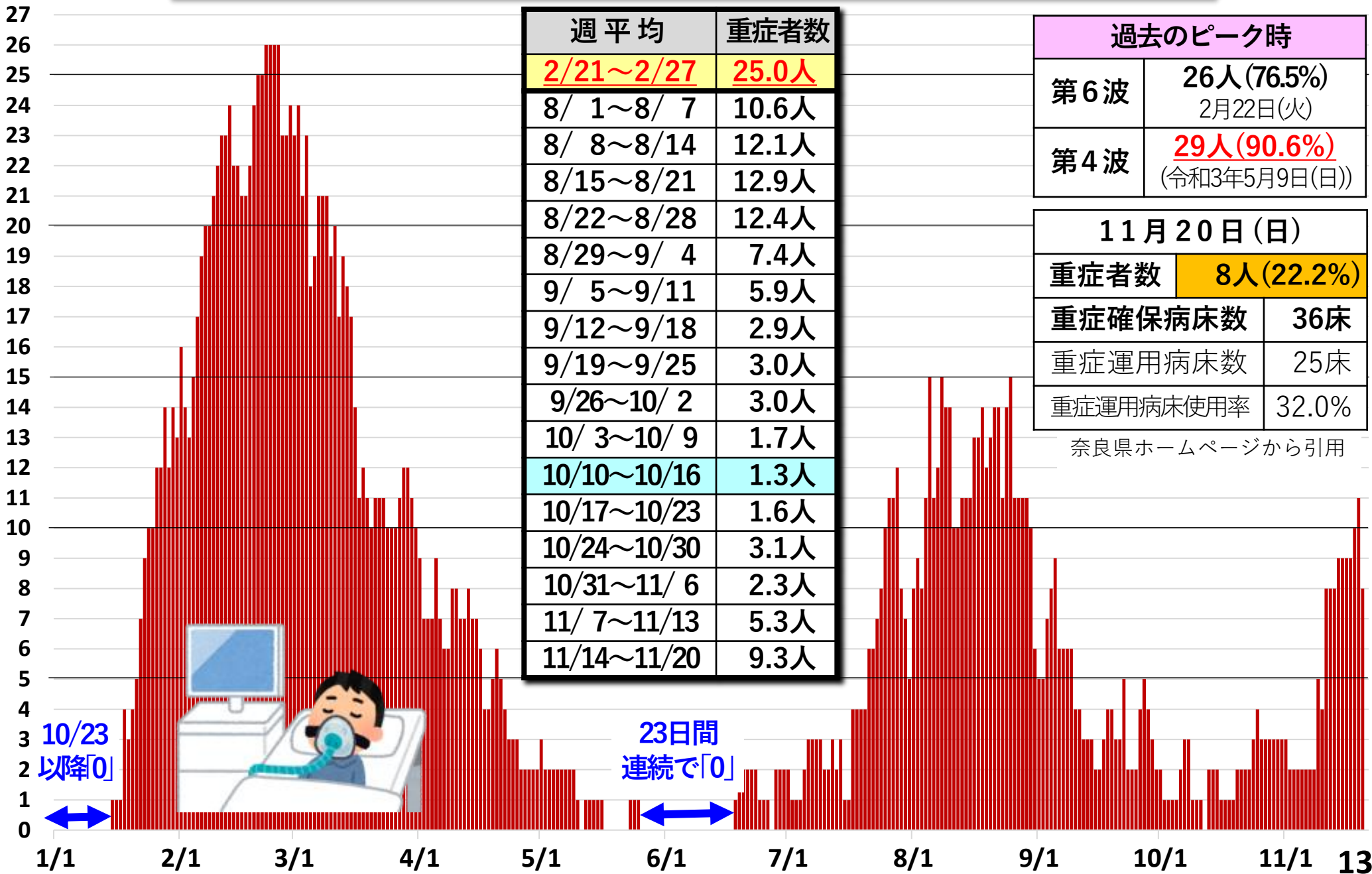
11

奈良県内における入院者数と中等症者数の推移



奈良県内における重症者数の推移

(人)



週平均	重症者数
2/21~2/27	25.0人
8/ 1~8/ 7	10.6人
8/ 8~8/14	12.1人
8/15~8/21	12.9人
8/22~8/28	12.4人
8/29~9/ 4	7.4人
9/ 5~9/11	5.9人
9/12~9/18	2.9人
9/19~9/25	3.0人
9/26~10/ 2	3.0人
10/ 3~10/ 9	1.7人
10/10~10/16	1.3人
10/17~10/23	1.6人
10/24~10/30	3.1人
10/31~11/ 6	2.3人
11/ 7~11/13	5.3人
11/14~11/20	9.3人

過去のピーク時	
第6波	26人(76.5%) 2月22日(火)
第4波	29人(90.6%) (令和3年5月9日(日))

11月20日(日)	
重症者数	8人(22.2%)
重症確保病床数	36床
重症運用病床数	25床
重症運用病床使用率	32.0%

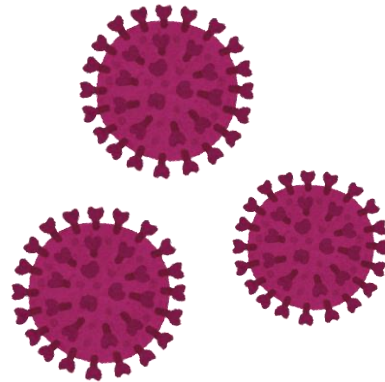
奈良県ホームページから引用

10/23
以降0

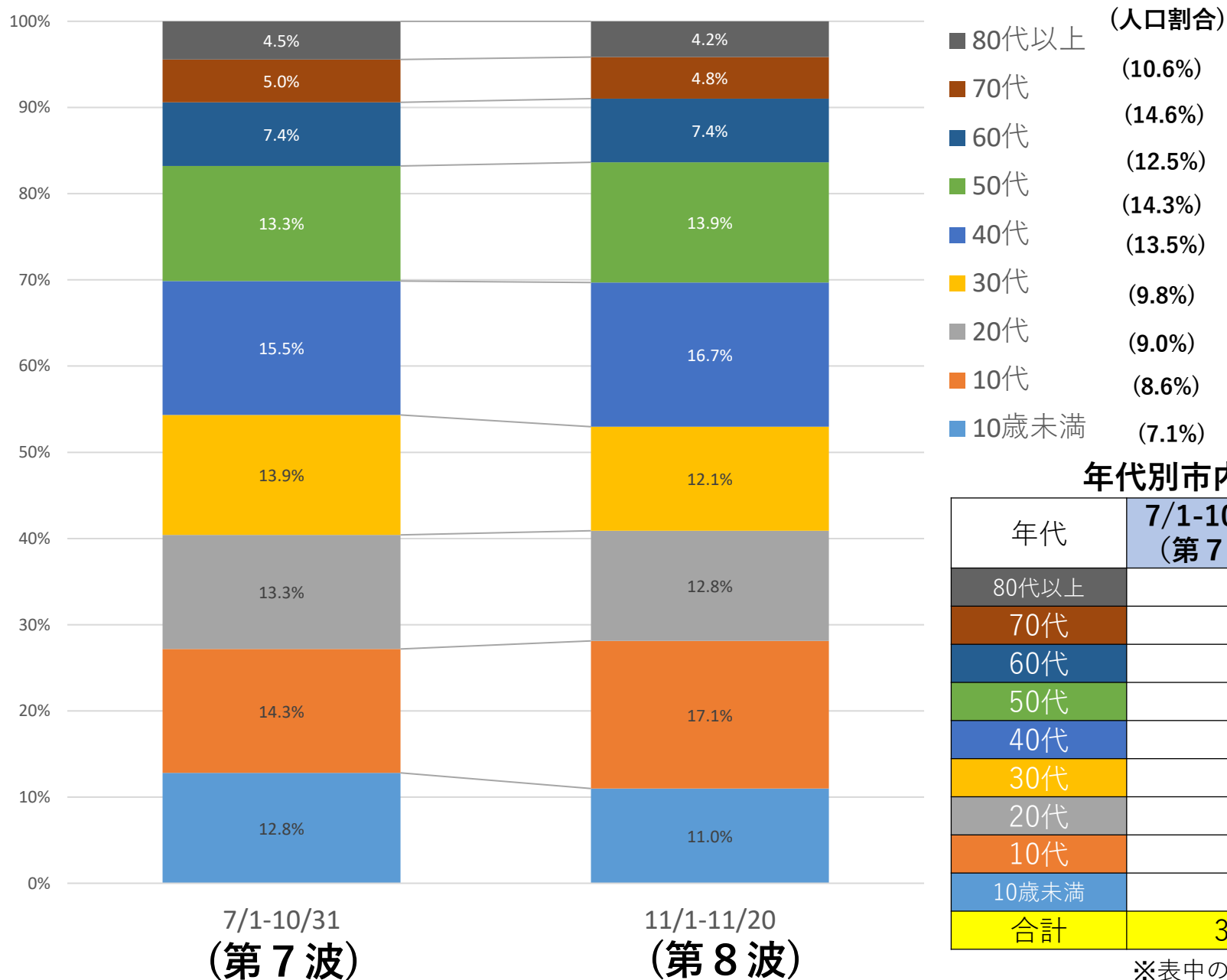
23日間
連続で0



② 本市におけるモニタリングの結果



市内新規陽性者の年代別割合の推移



奈良市消防局での救急搬送困難事案の推移

- 枠外 : 合計
- : 非コロナ疑い
- : コロナ疑い



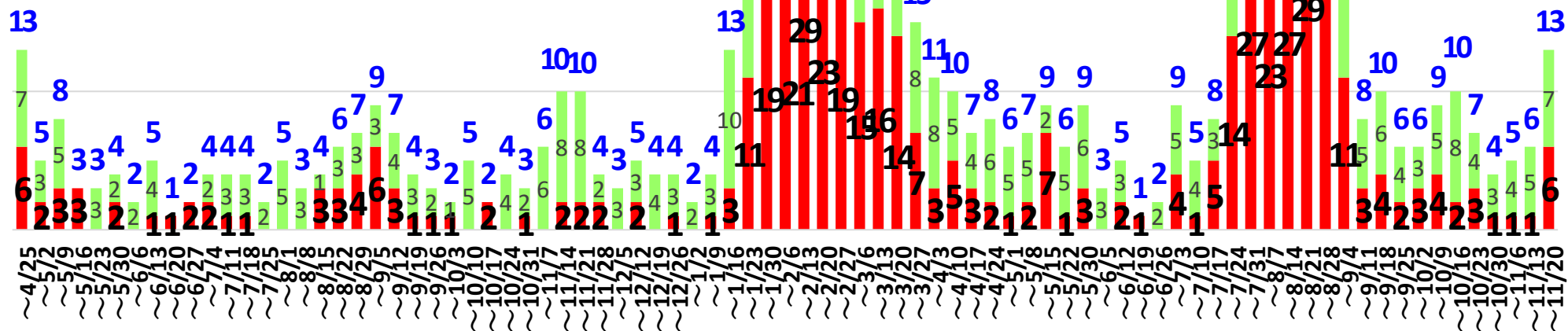
第6波

第7波

「病院との受入れ照会回数が4回以上」かつ
「現場滞在時間が30分以上」の事案

第4波

第5波




救急搬送困難事案における現場滞在時間の推移

第6波のピーク
2月14日～2月20日

滞在時間															
8時間以上			1	1										(単位：件)	
6時間以上															
4時間以上				1											
2時間以上		3	1	3	3	1	2	1	1				1		
1時間半以上	2		6	3	5	5	4	1	1	1			2		
1時間以上	10	8	20	13	5	7	7	11	3	2	3		1		
30分以上	16	22	25	21	20	13	22	12	10	8	7	4	7		
合計	28	33	53	42	33	26	35	25	15	11	10	7	8		
週	1 /24	1 /31	2 /7	2 /14	2 /21	2 /28	3 /7	3 /14	3 /21	3 /28	4 /4	4 /11	4 /18		
	1 /30	2 /6	2 /13	2 /20	2 /27	3 /6	3 /13	3 /20	3 /27	4 /3	4 /10	4 /17	4 /24		

第7波 ← → **第8波**



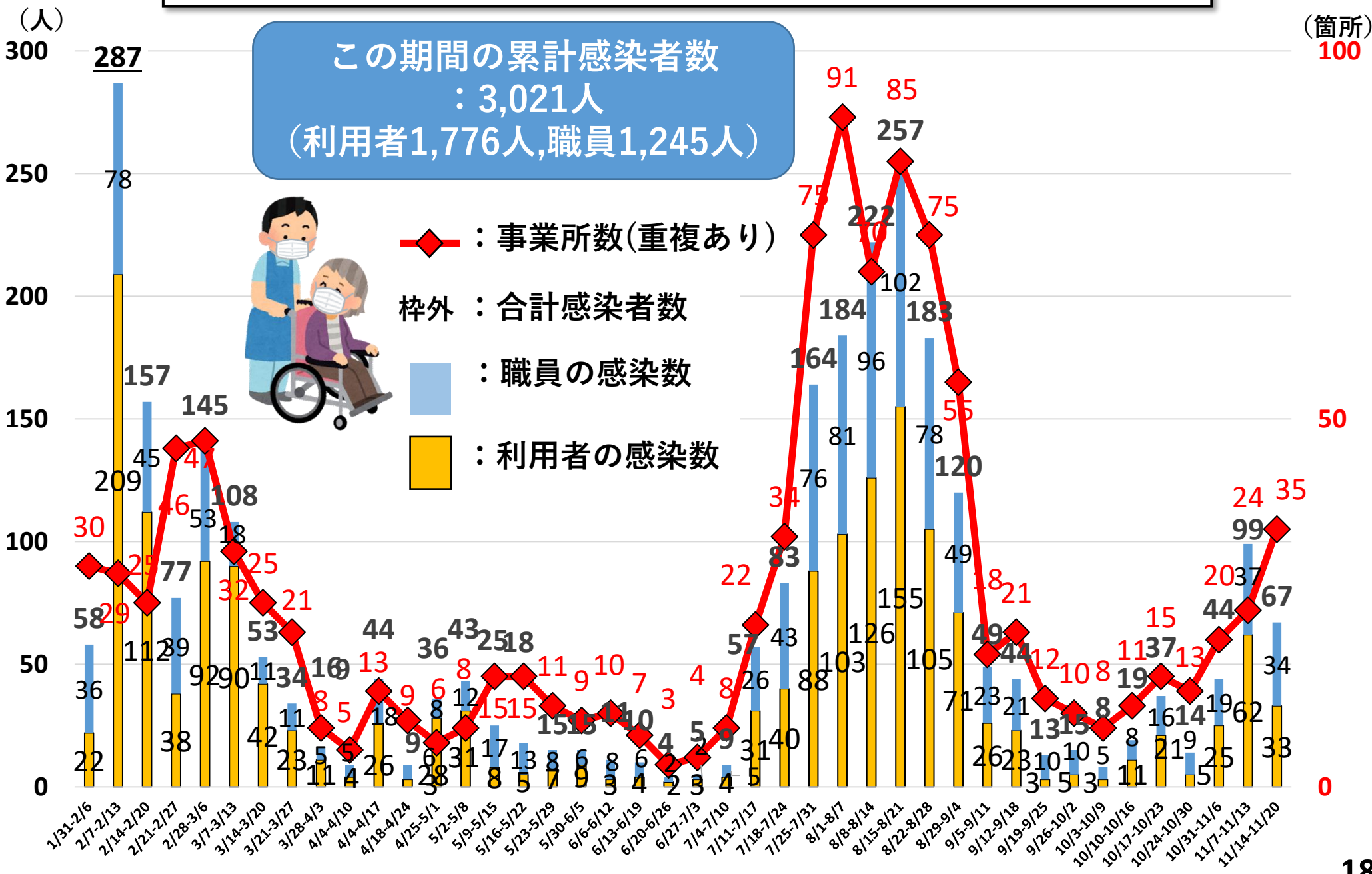
8時間以上																									
6時間以上																									
4時間以上																									
2時間以上													3	2	2	1			1						
1時間半以上	1												2	3	5	2	5	3	1		1				1
1時間以上	1	2		9	13	7	9	8	7	14	2	2									3	2		1	3
30分以上	7	3	8	16	27	18	32	30	27	13	5	7	6	4	9	7	5	4	4	4	6	9			
合計	9	5	8	27	43	33	43	45	39	28	8	10	6	6	9	10	7	4	5	6	13				
週	6 /27	7 /4	7 /11	7 /18	7 /25	8 /1	8 /8	8 /15	8 /22	8 /29	9 /5	9 /12	9 /19	9 /26	10 /3	10 /10	10 /17	10 /24	10 /31	11 /7	11 /14				
	7 /3	7 /10	7 /17	7 /24	7 /31	8 /7	8 /14	8 /21	8 /28	9 /4	9 /11	9 /18	9 /25	10 /2	10 /9	10 /16	10 /23	10 /30	11 /6	11 /13	11 /20				

市内介護サービス等事業所における感染状況

この期間の累計感染者数
 : 3,021人
 (利用者1,776人,職員1,245人)



- ◆ : 事業所数(重複あり)
- 枠外 : 合計感染者数
- : 職員の感染数
- : 利用者の感染数



(箇所)
100

50

0

市内障害福祉サービス事業所等における感染状況

(人)

(箇所)

この期間の累計感染者数：958人
(利用者601人、職員357人)

100



◆ : 事業所数(重複あり)

枠外 : 合計感染者数

■ : 職員の感染数

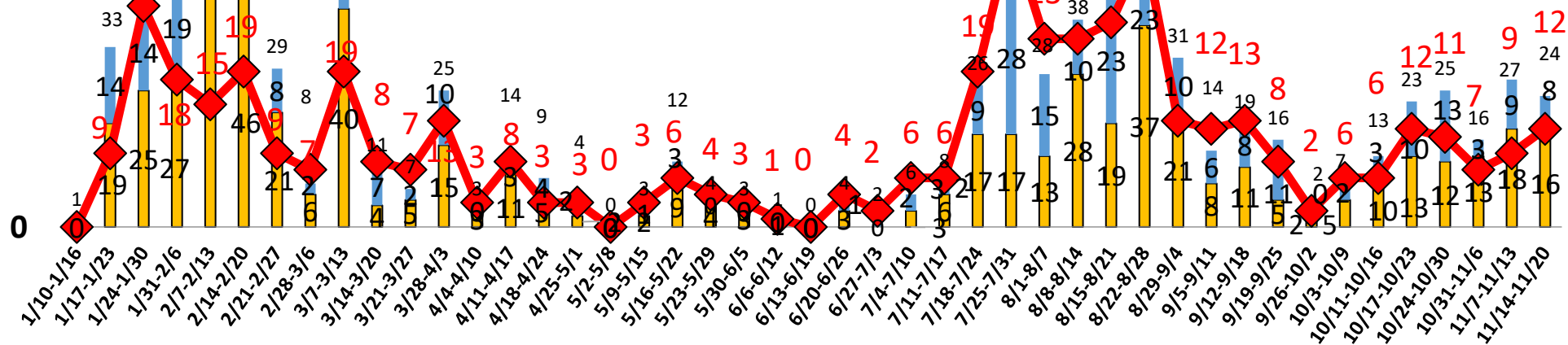
■ : 利用者の感染数

50

(備考)

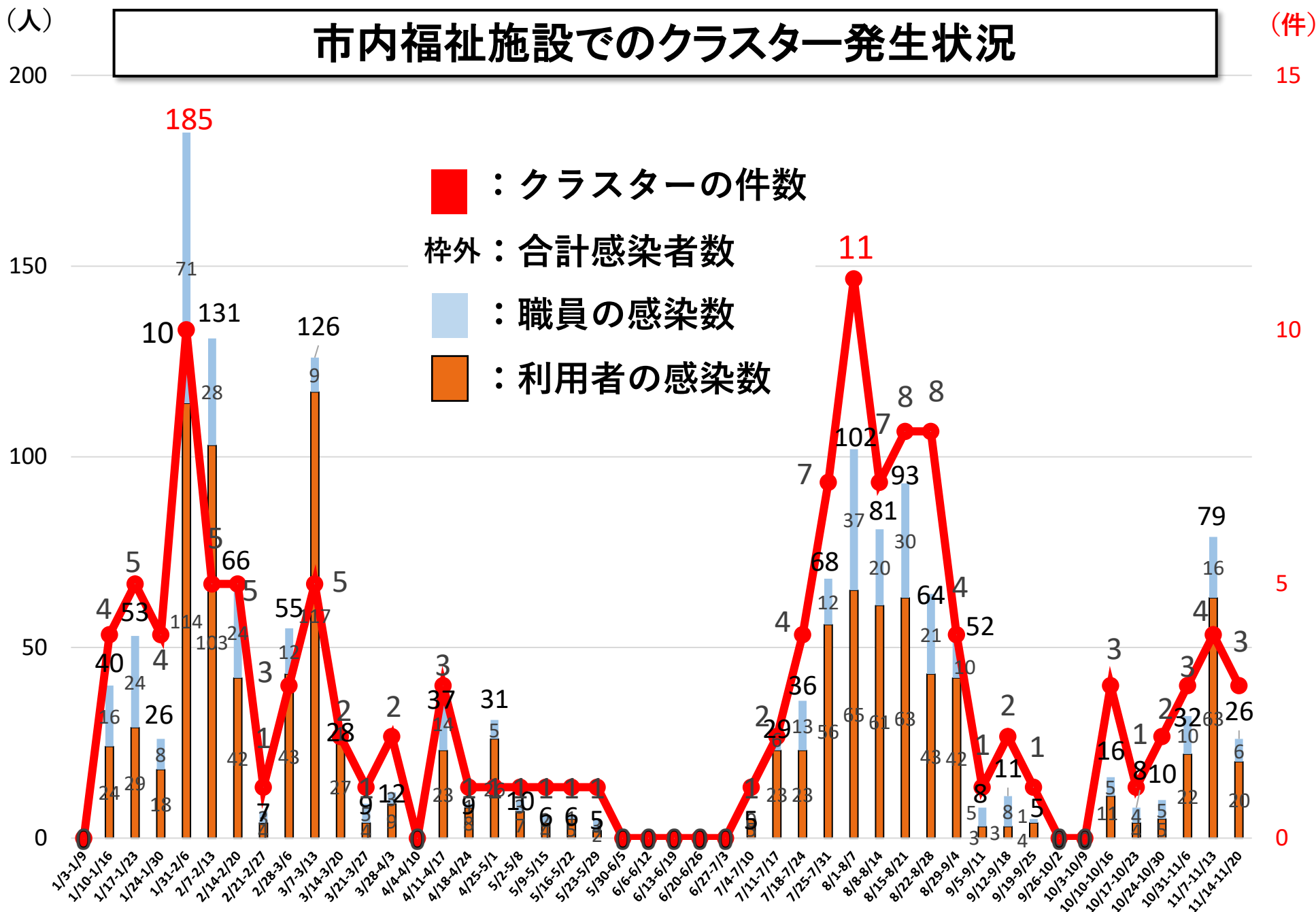
・計上日は事業所からの報告ベース。事業所数は延べ数ではなく実数。

50



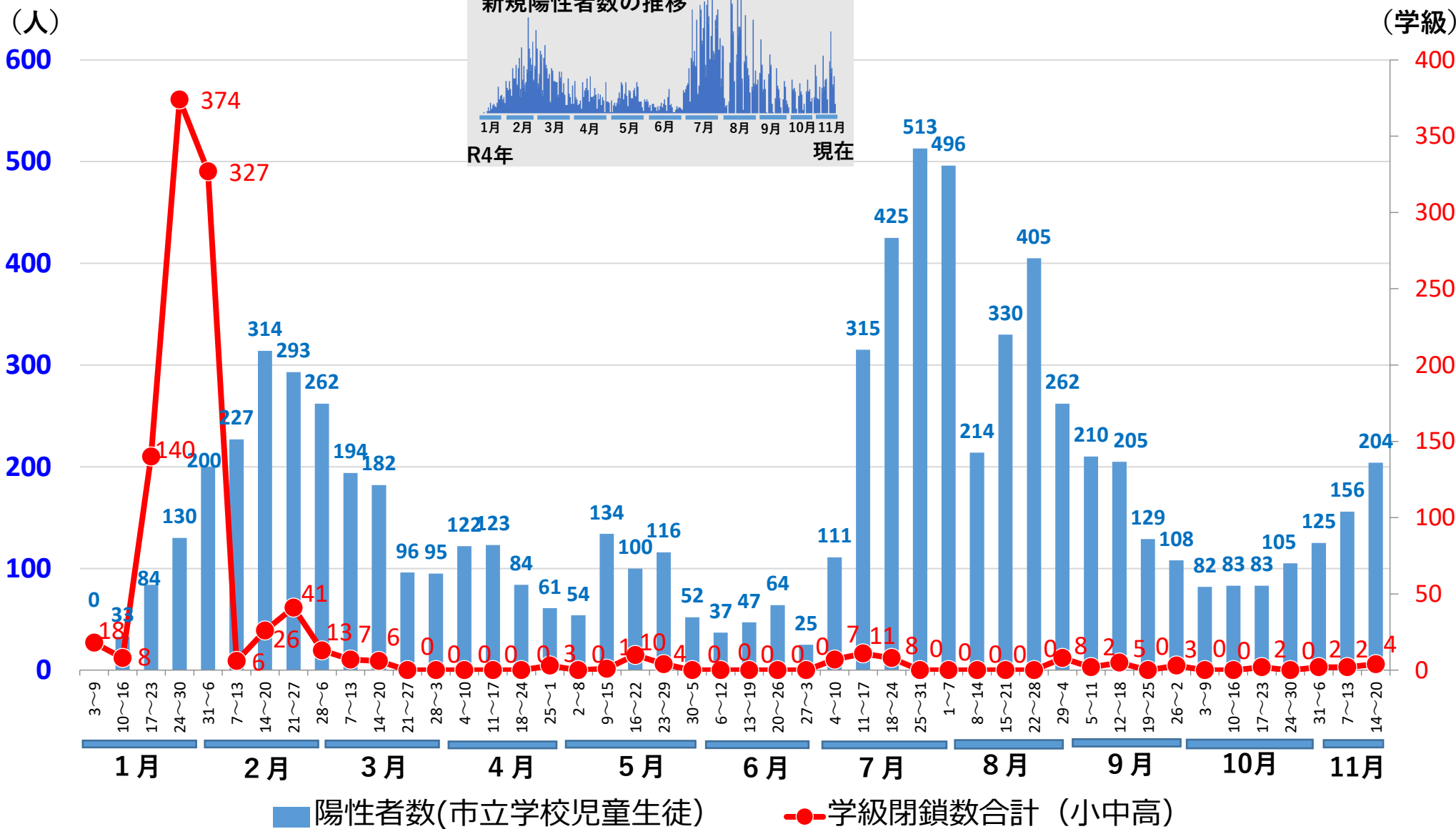
0

市内福祉施設でのクラスター発生状況



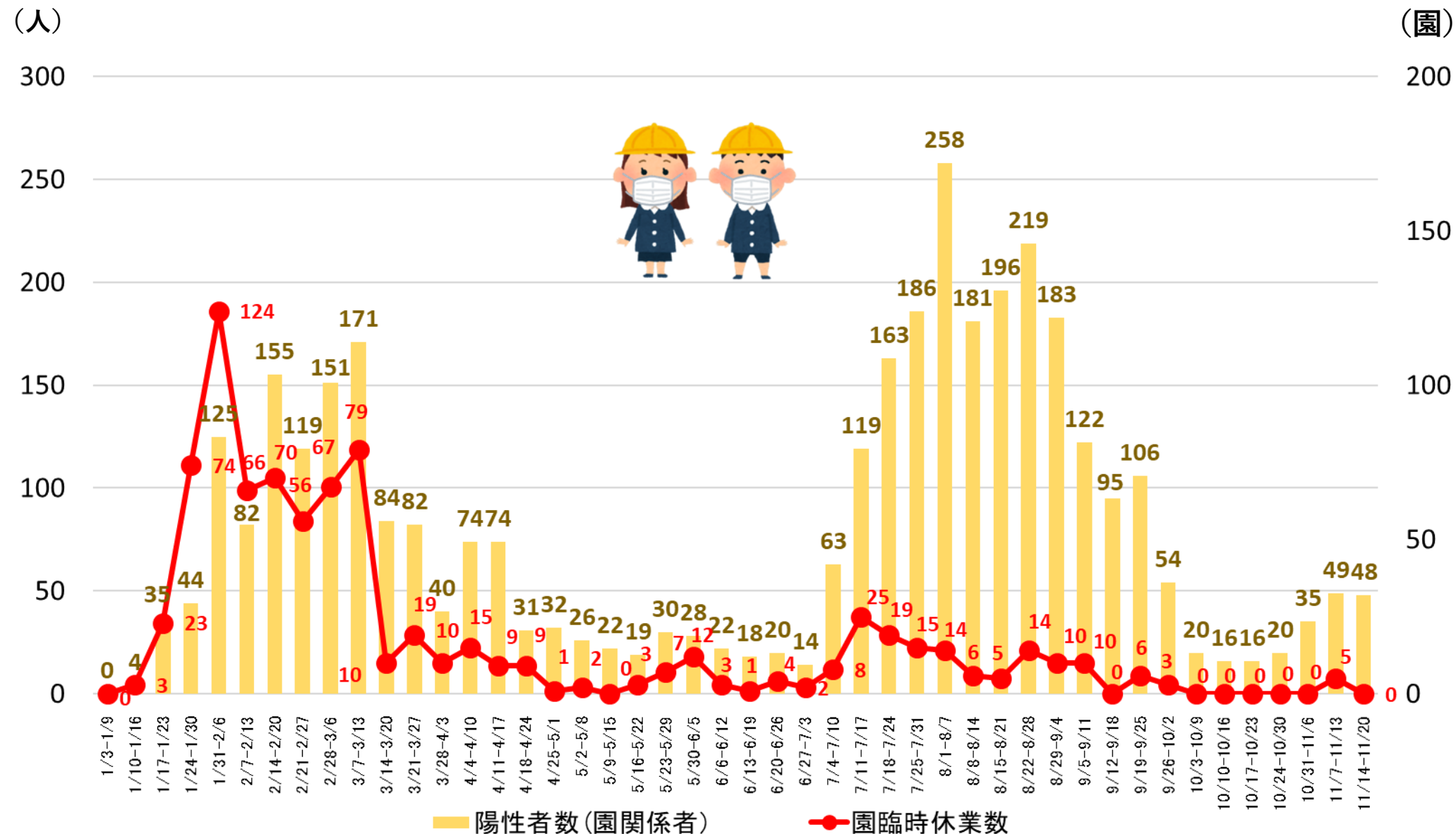
市立学校の児童生徒における新規陽性者数の状況(週単位)

(R4.11.20現在)



公私立園における新規陽性者数と園臨時休業の状況(週単位)

(R4.11.20現在)



市内病院における院内感染発生状況

(人)

(箇所)

10

0

23

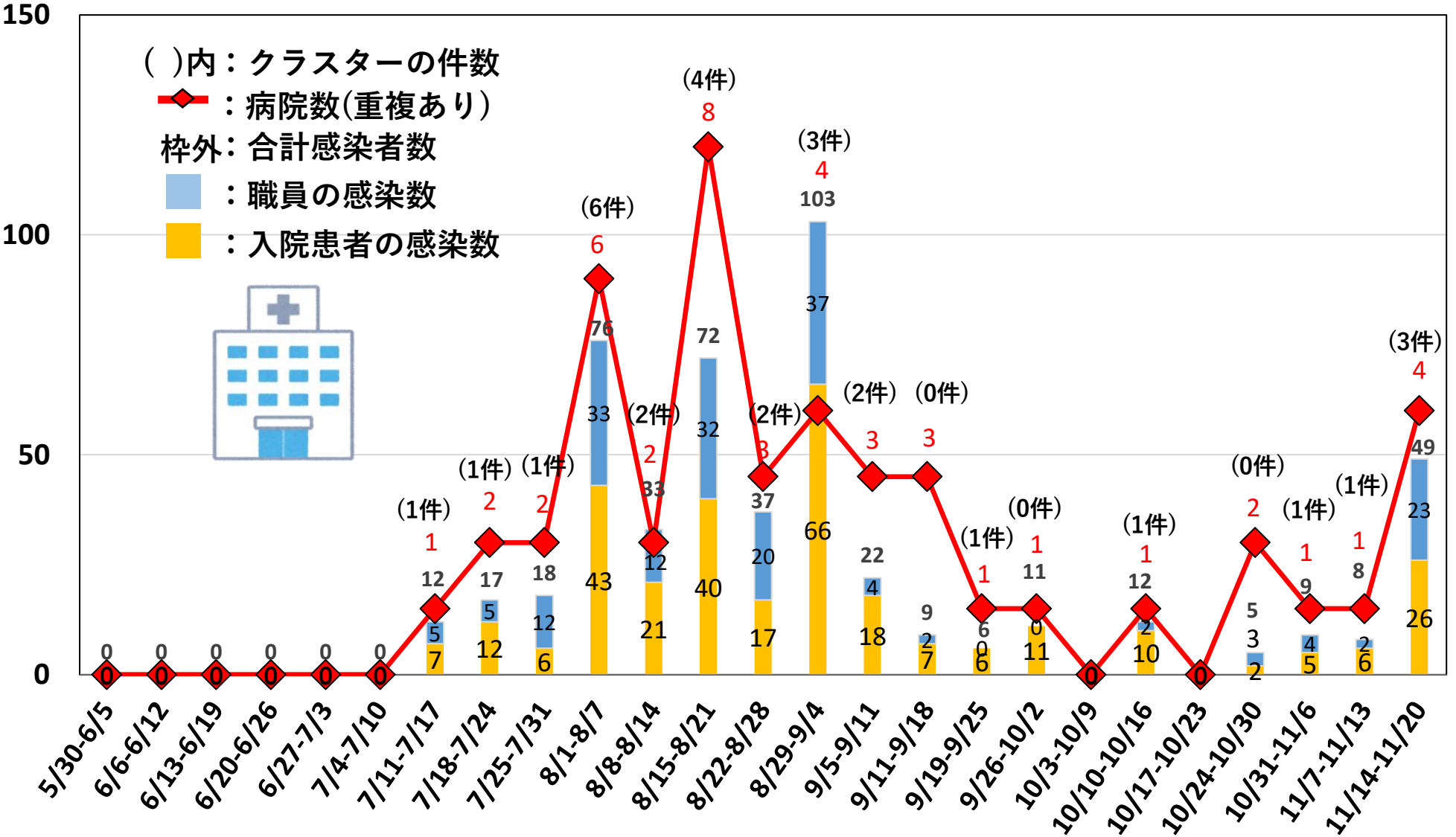
()内：クラスターの件数

◆：病院数(重複あり)

枠外：合計感染者数

■：職員の感染数

■：入院患者の感染数



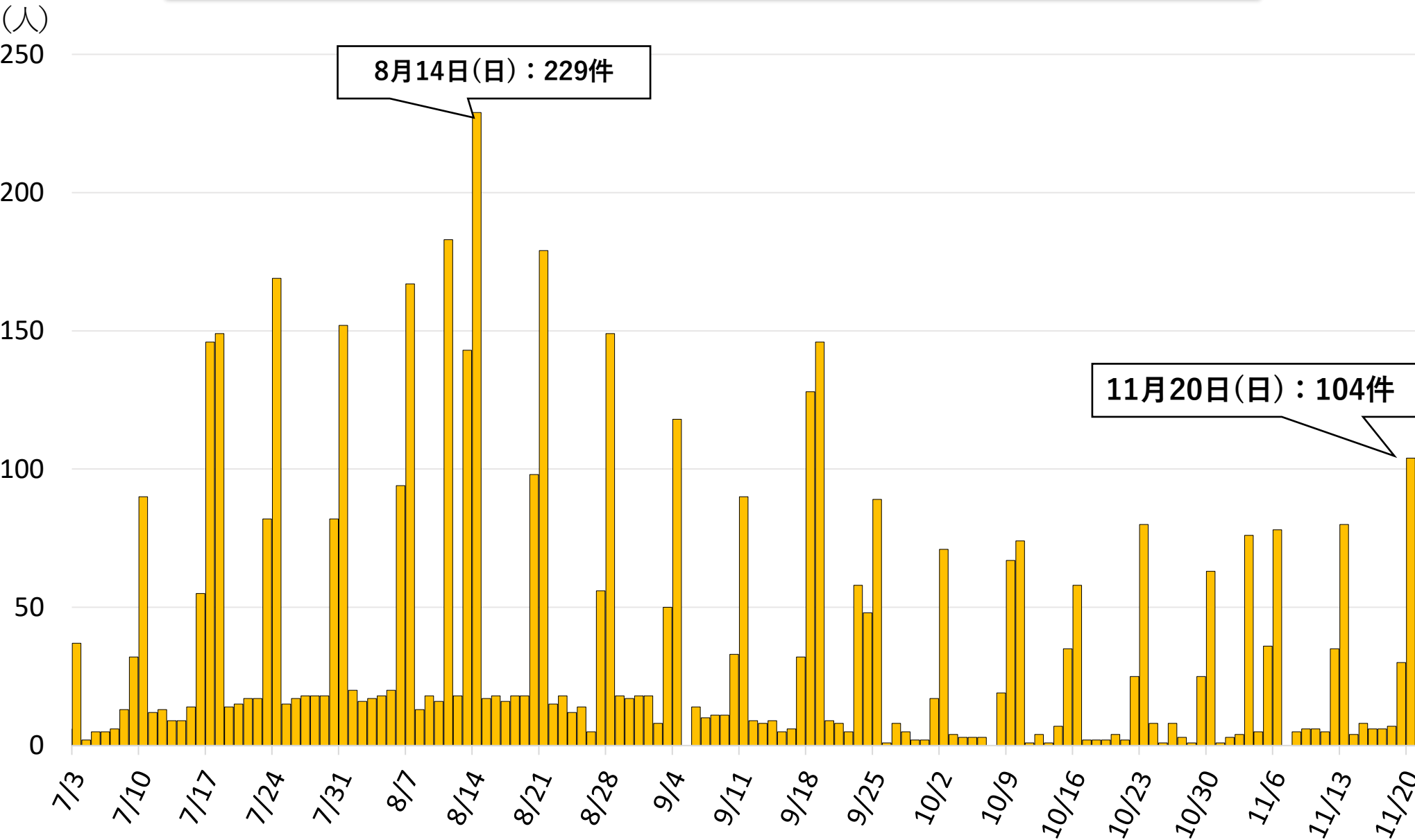
市内医療機関におけるコロナ病床の占有率の状況

	確保病床数	11月													
		7日 (月)	8日 (火)	9日 (水)	10日 (木)	11日 (金)	12日 (土)	13日 (日)	14日 (月)	15日 (火)	16日 (水)	17日 (木)	18日 (金)	19日 (土)	20日 (日)
県全体	566床	20.5%	20.2%	21.6%	21.4%	23.7%	24.3%	24.6%	26.1%	27.2%	27.0%	26.9%	27.3%	27.3%	28.3%
奈良県総合医療センター	74床	8%	8%	11%	8%	8%	8%	8%	8%	8%	12%	15%	16%	22%	20%
		6床	6床	8床	6床	6床	6床	6床	6床	6床	6床	9床	11床	12床	16床
市立奈良病院	34床	12%	18%	15%	15%	15%	18%	21%	24%	24%	21%	24%	29%	26%	26%
		4床	6床	5床	5床	5床	6床	7床	8床	8床	7床	8床	10床	9床	9床
国立病院機構奈良医療センター	34床	9%	12%	18%	18%	18%	26%	18%	29%	29%	29%	29%	29%	29%	29%
		3床	4床	6床	6床	6床	9床	6床	10床	10床	10床	10床	10床	10床	10床
奈良西部病院	9床	100%	100%	100%	100%	100%	100%	89%	89%	89%	67%	67%	56%	22%	22%
		9床	9床	9床	9床	9床	9床	8床	8床	8床	6床	6床	5床	2床	2床
吉田病院	8床	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
済生会奈良病院	7床	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	57%	57%	86%	86%	86%	86%	86%
		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	4床	4床	6床	6床	6床	6床	6床
高の原中央病院	4床	-	-	-	-	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%	50%	50%	50%
		-	-	-	-	1床	1床	1床	1床	1床	1床	1床	2床	2床	2床
奈良春日病院	3床	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
		0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
西奈良中央病院	2床	50%	50%	50%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	100%	100%	100%	100%
		1床	1床	1床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	1床	2床	2床	2床
西の京病院	2床	-	-	-	-	100%	50%	50%	50%	50%	100%	100%	100%	50%	50%
		-	-	-	-	2床	1床	1床	1床	1床	1床	2床	2床	2床	1床

市内医療機関の 病床使用数(使用率)	11月20日(日)
	47床/177床 (26.6%)

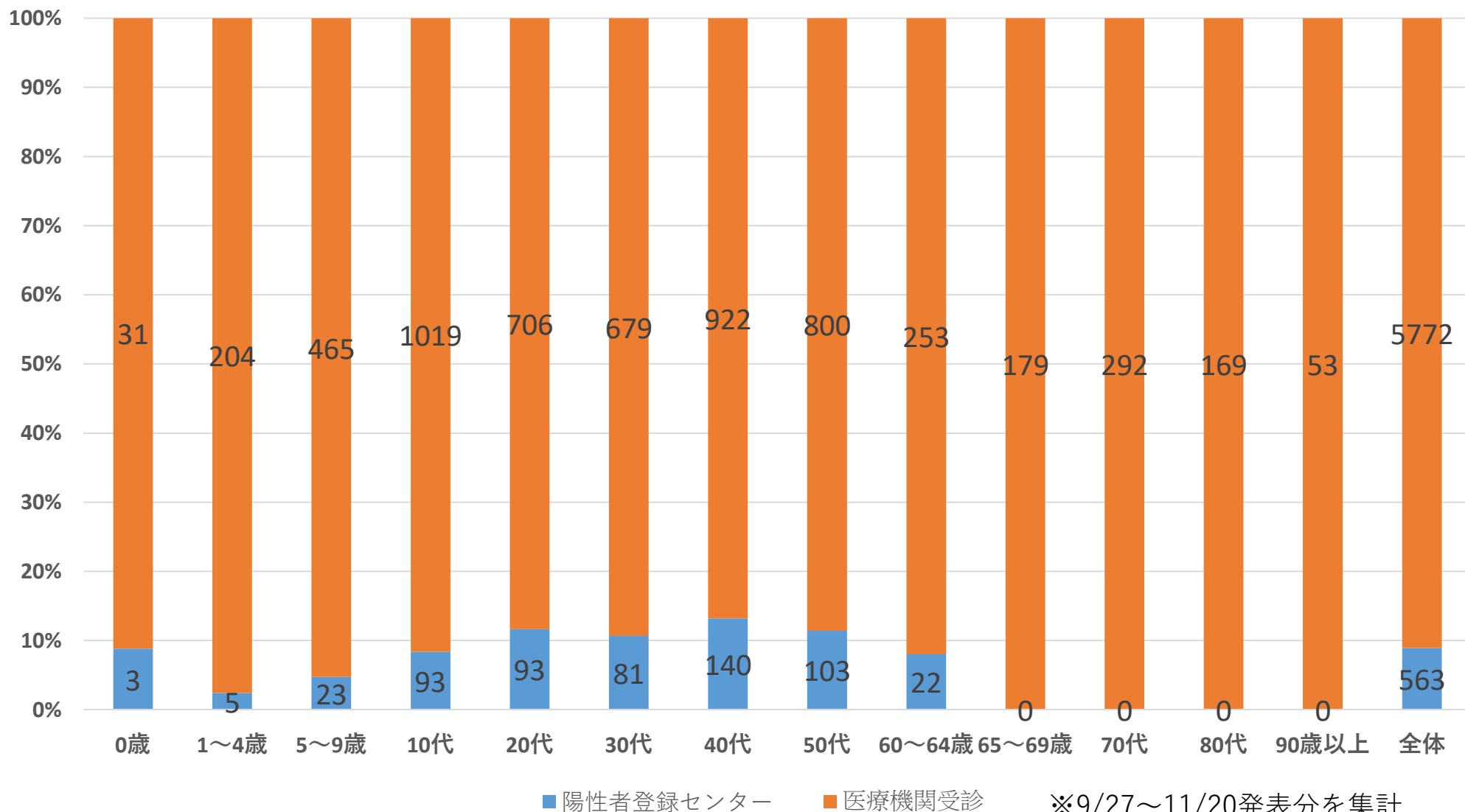
重症病床の状況 (11月20日(日))		確保病床数	使用病床数
	県総合医療センター	6床	1床(17%)
	市立奈良病院	2床	1床(50%)

休日夜間応急診療所(発熱外来)における受診者数の推移



(日付は日曜日)

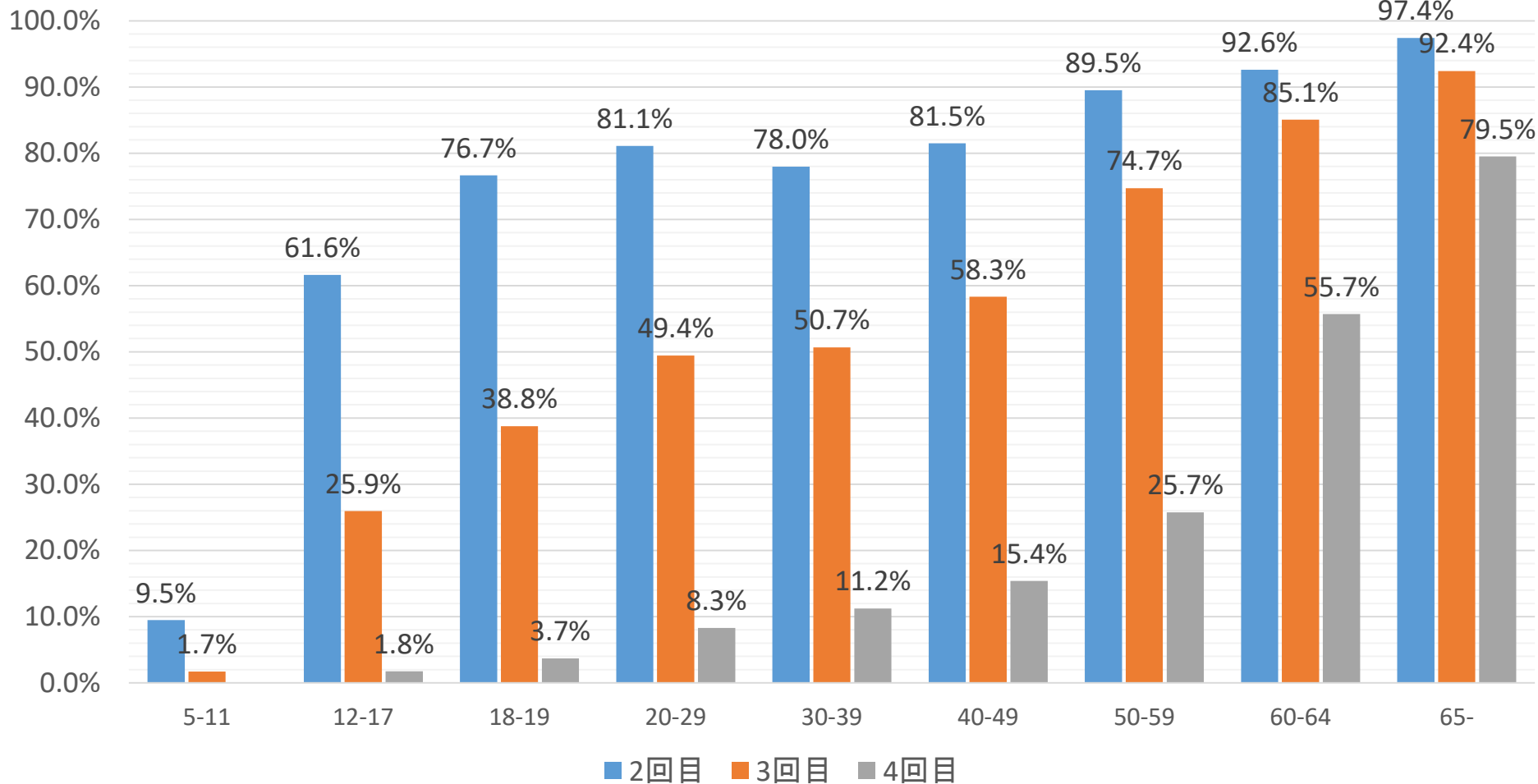
市内陽性者の医療機関受診と陽性者登録センター登録の状況



9割程度が医療機関を受診
⇒感染拡大時も同傾向が続くと医療機関の負荷増大につながるおそれ

ワクチン接種の状況

年代別ワクチン接種率(11月17日現在)



※令和4年1月1日住基台帳年齢階級別人口を母数としています。

若い世代のワクチン接種が低調

ワクチン未接種者と追加(ブースター)接種済者との感染状況比較

対象の期間		未接種			3回接種済				4回接種済			
		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	接種の 効果 (F)/(C)	(G)	(H)	(I)	接種の 効果 (I)/(C)
		基準日における累積未接種者数 (人)	期間中の感染者数 (人)	罹患率 (B)/(A) (%)	基準日における累積被接種者数 (人)	期間中の感染者数 (人)	罹患率 (E)/(D) (%)		基準日における累積被接種者数 (人)	期間中の感染者数 (人)	罹患率 (H)/(G) (%)	
1	7月15日-21日	59,403	620	1.04	212,431	638	0.3	0.29	6,058	10	0.17	0.16
2	7月22日-28日	59,363	901	1.52	213,451	1180	0.55	0.36	13,749	39	0.28	0.18
3	7月29日-8月4日	59,337	875	1.47	214,350	1224	0.57	0.39	22,422	72	0.32	0.22
4	8月5日-11日	59,259	912	1.54	215,190	1429	0.66	0.43	26,737	141	0.53	0.34
5	8月12日-18日	59,200	656	1.11	215,891	1174	0.54	0.49	32,409	116	0.36	0.32
6	8月19日-25日	59,099	893	1.51	217,573	1413	0.65	0.43	47,154	223	0.47	0.31
7	8月26日-9月1日	58,970	661	1.12	219,155	847	0.39	0.35	63,012	176	0.28	0.25
8	9月2日-8日	58,922	495	0.84	220,206	621	0.28	0.33	73,759	156	0.21	0.25
9	9月9日-15日	58,872	371	0.63	221,255	420	0.19	0.3	84,072	116	0.14	0.22
10	9月16日-22日	58,821	307	0.52	221,863	268	0.12	0.23	89,317	65	0.07	0.13

※接種者数はVRSより、感染者数は奈良市保健所の集計値より引用し、試算

ブースター接種により、より一層感染・発症予防効果が増強されている

フォローアップセンターなどの使用実績

	フォローアップセンター 新規利用者	自宅療養サポートパック 配送数
8月29日(月)～9月4日(日)	22人	326個
9月5日(月)～9月11日(日)	13人	204個
9月12日(月)～9月18日(日)	1人	122個
9月19日(月)～9月25日(日)	13人	109個
9月26日(月)～10月2日(日)	7人	82個
10月3日(月)～10月9日(日)	6人	44個
10月10日(月)～10月16日(日)	7人	69個
10月17日(月)～10月23日(日)	9人	80個
10月24日(月)～10月30日(日)	8人	73個
10月31日(月)～11月6日(日)	19人	92個
11月7日(月)～11月13日(日)	14人	119個
11月14日(月)～11月21日(日)	17人	191個
累計など	利用累計 714 人 対応終了 712 人 (うち 37 人入院)	令和3年4月以降の 累計： 8,979 個

関西圏及び全国のインフルエンザ定点報告状況(週別)

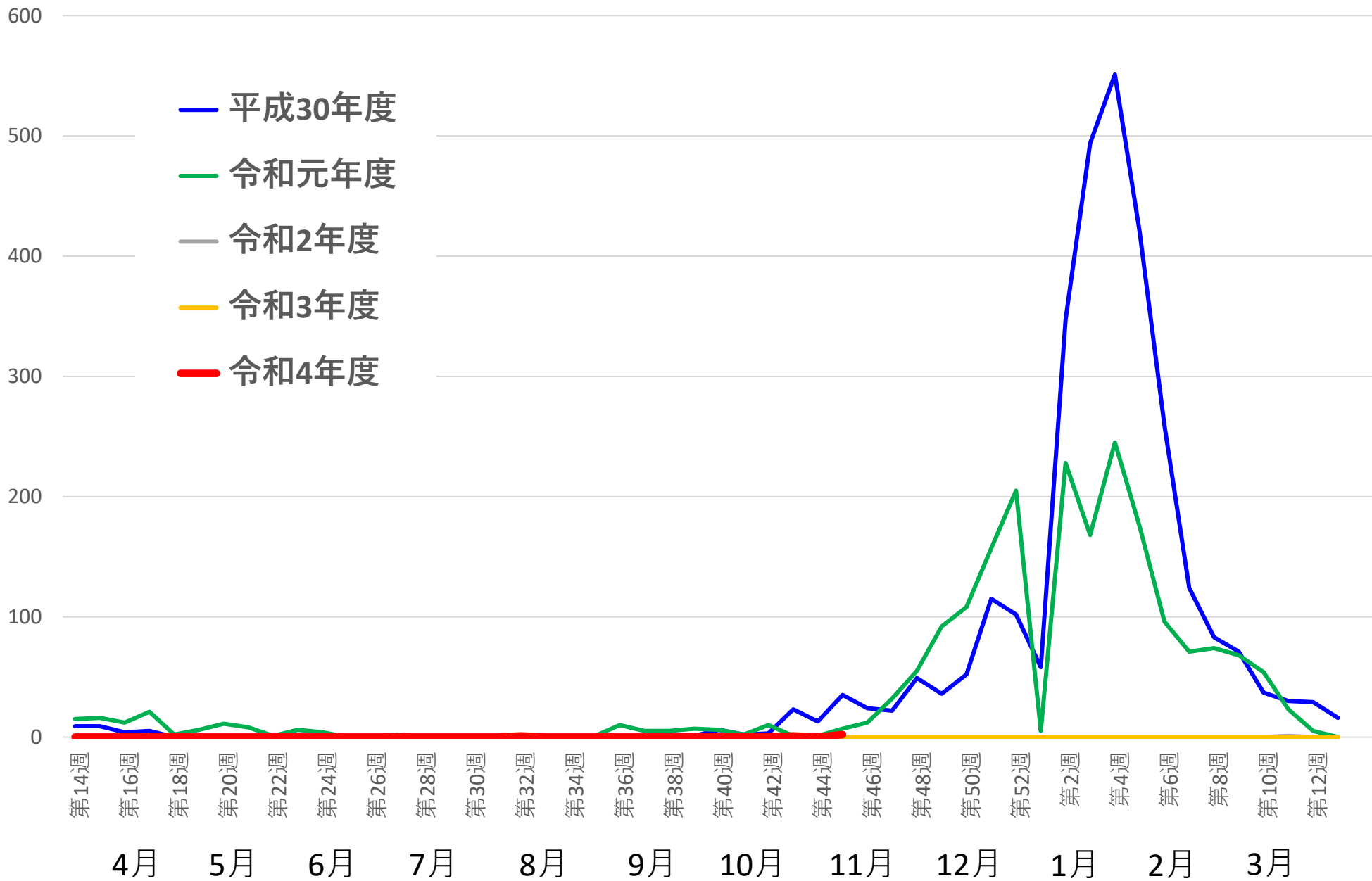
		奈良県 (奈良市)	大阪府	兵庫県	京都府	全国総数	全国総数 (前年)	流行期 入りの 目安
期間別 定点 当たり 報告数	10/3～10/9	0.02	0.01	0.03	0.02	0.01	0.00	1.00
	第40週	(0.00)						
	10/10～10/16	0.07	0.05	0.04	0.01	0.02	0.00	
	第41週	(0.00)						
	10/17～10/23	0.02	0.08	0.04	0.06	0.02	0.00	
	第42週	(0.00)						
	10/24～10/30	0.04	0.08	0.05	0.16	0.03	0.00	
	第43週	(0.07)						
	10/31～11/6	0.04	0.36	0.11	0.22	0.06	0.00	
	第44週	(0.00)						
11/7～11/13	0.09	0.48	0.15	0.34	0.08	0.01		
第45週	(0.21)							

奈良県定点数：55 奈良市定点数：14

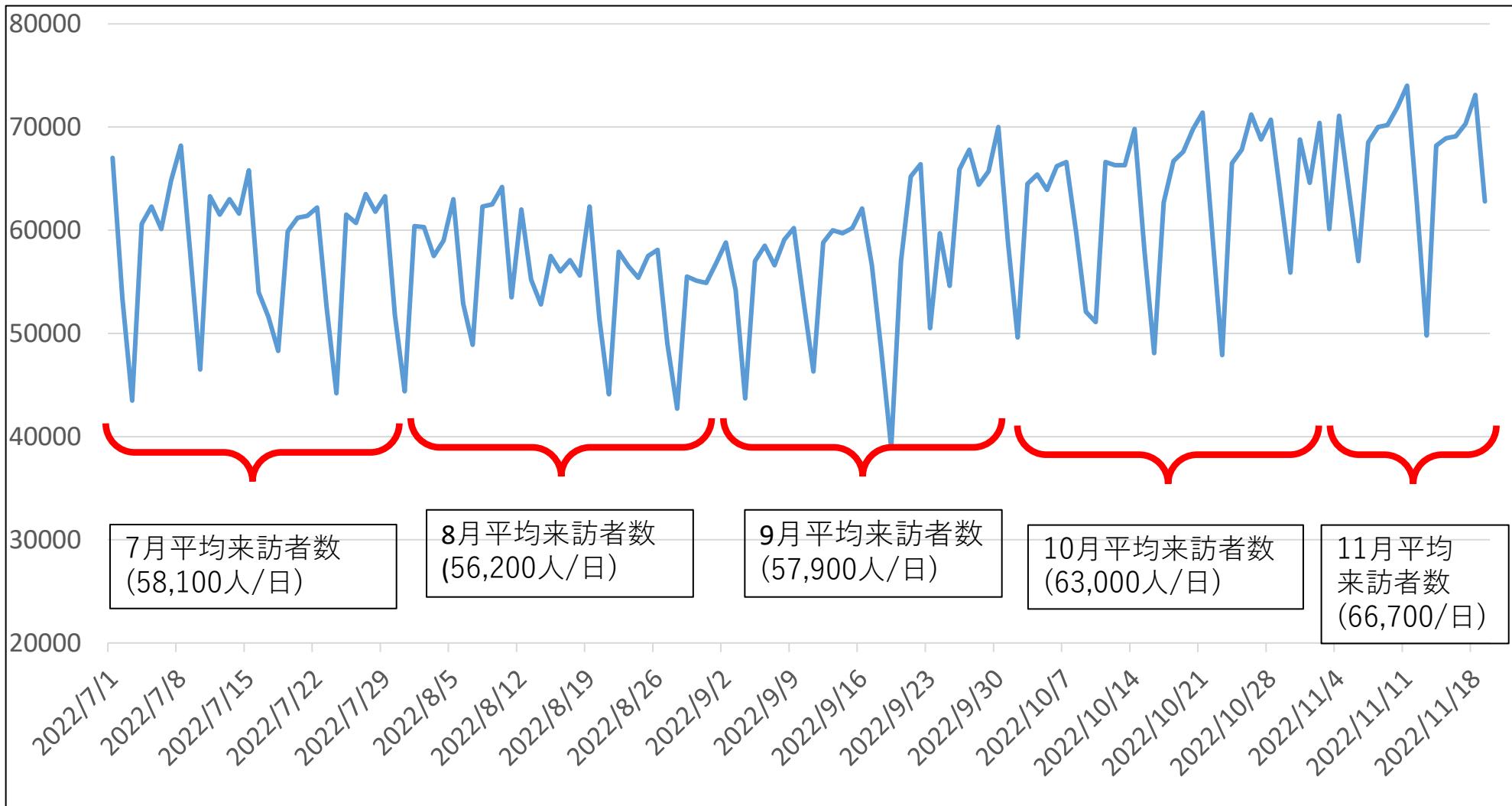
厚生労働省報道資料及び奈良県感染症情報センター一週報より

大阪府などにおいて、報告数が増加の兆し

市内でのインフルエンザの発生状況(過去5年間)



奈良市への来訪者数(日平均)の推移(2022/7/1~2022/11/19)



第7波収束以降（奈良市感染者数最多日：8/12）、奈良市への来訪者数は増加傾向

本市におけるモニタリング結果

指 標	過去 最多	1 1 月														黄 へ	橙 へ	赤 へ	
		7日 (月)	8日 (火)	9日 (水)	10日 (木)	11日 (金)	12日 (土)	13日 (日)	14日 (月)	15日 (火)	16日 (水)	17日 (木)	18日 (金)	19日 (土)	20日 (日)				
県内医療体制等の 負荷	①県内の 確保病床 使用率	R4.23 79.1%	20.5 %	20.2 %	21.6 %	21.4 %	23.7 %	24.4 %	24.6 %	26.1 %	27.2 %	27.0 %	26.9 %	27.4 %	27.4 %	28.3 %	10% 以上	20% 以上	50% 以上
	②県内の 重症病床 使用率	R3.59 90.6%	5.6 %	5.6 %	13.9 %	11.1 %	22.2 %	22.2 %	22.2 %	25.0 %	25.0 %	25.0 %	25.0 %	27.8 %	30.6 %	22.2 %	10% 以上	20% 以上	50% 以上
市内感染状況	③市内の 直近1週間 陽性者数 /10万人	R4.825 1,332人	265 人	276 人	288 人	294 人	309 人	330 人	325 人	332 人	342 人	371 人	375 人	390 人	396 人	400 人	5人 以上	15人 以上	25人 以上
市内直近1週間の 新規陽性者数			939 人	980 人	1,022 人	1,044 人	1,097 人	1,172 人	1,153 人	1,180 人	1,213 人	1,317 人	1,330 人	1,386 人	1,405 人	1,420 人			

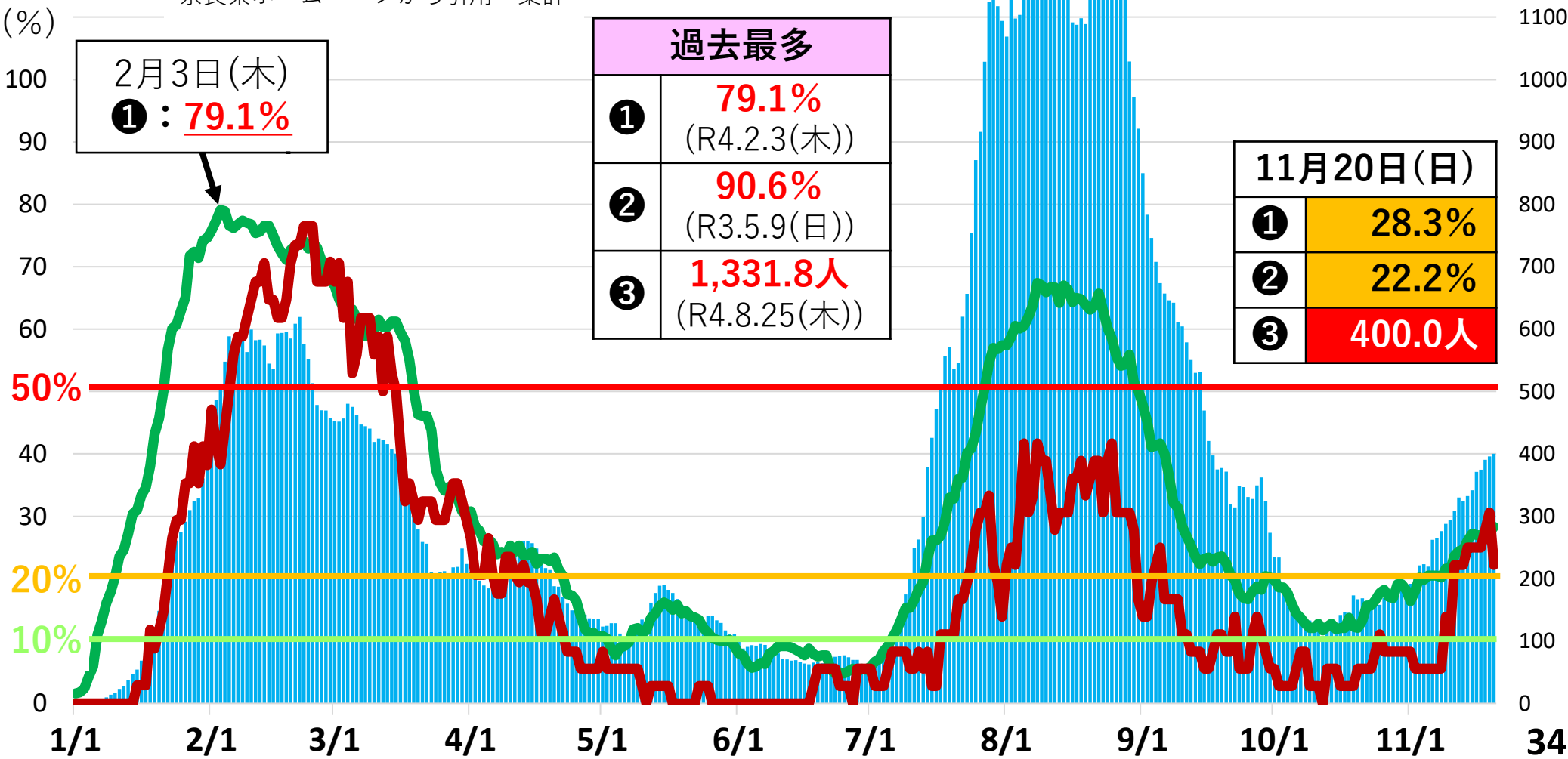
国のレベル分類による 県の状況(参考)	感染レベル	レベル 1 (感染小康期)	レベル 2 (感染拡大初期)	レベル 3 (医療負荷増大期)	レベル 4 (医療機能不全期)
	病床使用率	概ね0~30%	概ね30~50%	概ね50%超	概ね80%超
	重症病床使用率	—	—	概ね50%超	概ね80%超
	奈良県の状況	(28.3%) ●			

主なモニタリング指標数値の推移

(人)

- ▲ : ① 県内の確保病床使用率(%)
- ▲ : ② 県内の重症病床使用率(%)
- : ③ 市内の直近1週間陽性者数/10万人(人)

奈良県ホームページから引用・集計



2月3日(木)
① : **79.1%**

過去最多	
①	79.1% (R4.2.3(木))
②	90.6% (R3.5.9(日))
③	1,331.8人 (R4.8.25(木))

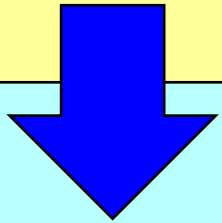
8月25日(木)
③ : **1,331.8人**

11月20日(日)	
①	28.3%
②	22.2%
③	400.0人

本市としての現状認識（総括）

感染の状況
など

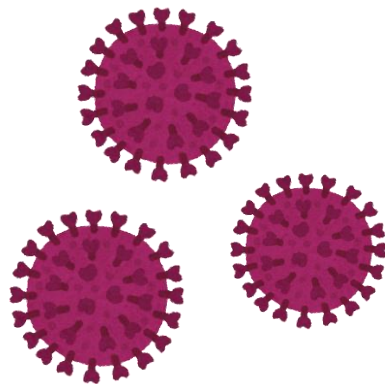
- ・世界的に、目まぐるしい勢いで多様なオミクロン株の亜型の出現が続いており、感染拡大防止が困難となる可能性も
- ・政府は、インフルエンザとの同時流行により、ピーク時一日75万人の患者発生を想定して準備を進める旨を発言(10月14日(金))
- ・北海道、長野県など寒冷地域で「第7波を超える感染拡大」(先行指標)
- ・奈良県・奈良市においても、新規陽性者が急増・病床使用率も漸増
- ・市内におけるワクチン接種は、特に若い世代が低調 → 推進が必要
- ・市内の福祉施設などにおいても、感染が増加の傾向 → 対策が必要



本市としての
現状認識

- 本市においても、「既に第8波に入っている」との認識
- 今後、「第7波を上回るような感染拡大」の可能性もあるとの認識
 - ・ 本格的な冬の到来：換気の不徹底、乾燥によるウイルス飛散、体調の変化など
 - ・ 年末年始：人々の気の緩み、人流の増加など
 - ・ 新たなオミクロン株の亜型や変異株の出現や流行など(BQ.1など)
- インフルエンザとの同時流行による医療への負荷増大も懸念

③ 本市の対処方針及び対応策



本市の対処方針

本格的な冬の訪れや年末年始に向けて、「第7波を上回るような感染拡大」の可能性もあることと、インフルエンザとの同時流行による医療への負荷増大の懸念などを踏まえ、次のような対策により、感染拡大の防止と社会経済活動との両立を図ってきます。

『冬の感染拡大注意報』を発出します。

- ① 『冬の感染拡大注意報』を発出して啓発
- ② ワクチンの接種の推進
- ③ 医療機関の負荷軽減のための対策
- ④ 福祉施設での対策の強化

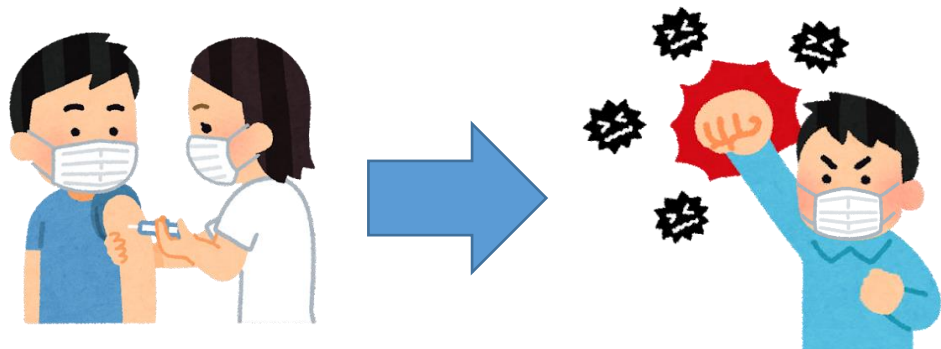


冬の感染拡大注意報

～ 寒い冬こそ、基本的な感染対策を確実に！ ～

① ワクチンの接種

・ 免疫力の獲得を



インフルエンザワクチンも

② 感染した場合に備えて3つの備蓄を



- ・ 抗原検査キット
- ・ 解熱剤など
- ・ 食料品や日用品

③ 冬も換気の徹底を



- ・ 寒い時期こそ、意識して換気を
- ・ 対角線上に窓を開けると効果的

④ 忘年会シーズンも 緩みなく



- ・ お店選び ・ マスク会食
- ・ 少人数 ・ 短時間
- ・ 忘年会の際も、大声を避け
少人数・短時間で

⑤ 年末年始の帰省時も 高齢の方などとうときは万全 の対策を



- ・ マスクや消毒の徹底
- ・ 体調が悪い時は帰省の見直しを
- ・ 帰省前も自主検査を

ワクチン接種の推進

オミクロン株対応ワクチンの接種を開始しており、ホームページ、しみんだより、メールアドレス登録されている方にメール送付する等して周知を図っております。

オミクロン株対応ワクチンは、オミクロン株に対して、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果とともに、持続期間が短い可能性があるものの、感染予防効果や発症予防効果も期待されています。

年末年始の感染拡大に備えて年内に接種をお願いします。

《オミクロン株対応ワクチン(BA.4/5)接種について》

	個別接種	集団接種
接種開始日、接種期間	令和4年11月14日(月)から	令和4年11月14日(月)から12月24日(土)まで
予約受付開始日	予約受付中	11月実施分は予約受付中 12月実施分は令和4年11月24日(木)
接種会場	市内の個別医療機関 (約200機関)	奈良市役所正庁 (月～水の朝・昼、木～土の朝・昼・夜) ミ・ナーラ4階(月～土の朝・昼)

初回接種（1回目・2回目接種）、5歳から11歳までの小児接種、生後6か月から4歳までの乳幼児接種等、従来株ワクチンについても引き続き接種を実施しています。

医療機関の負荷軽減のための対応策

○運用病床使用率が51%（11月20日現在）と高く、今後も感染者の増加が見込まれることから奈良県に運用病床の拡大を要望します。

○フードパントリーでの新型コロナウイルス感染症用抗原検査キット配付事業を開始します。

項目	内容
配付対象者の条件	※食品受け取りと同条件 ・ひとり親世帯 （児童扶養手当受給世帯もしくは、ひとり親家庭等医療費助成制度対象世帯） ・準要保護世帯（就学援助の受給対象者世帯） ・18歳到達後最初の3月31日までの子がいる生活保護受給世帯
予定数量	約6,000個
実施期間	令和4年12月19日（月）～25日（日）
配付方法	市内8箇所のフードパントリーに抗原検査キットを配置し、食料品を受け取りに来た方のうち、希望者に配付。（一人2個まで）
利用の条件	フードパントリーへの食品受け取り申請者

福祉施設での対策の強化

新型コロナウイルスの侵入を早期に発見し、さらなる感染拡大によるクラスター発生を未然に防止するため、高齢者施設等の従事者を対象に抗原検査キットを用いた集中的検査を実施します。

項目	内容
対象施設	高齢者施設及び障害者施設（入所・通所・訪問サービス）
検査対象者	施設職員
検査期間・回数	毎週2回、3か月間継続して検査を行う。 （令和4年12月6日から検査キットを配付し順次開始）
申込法人・職員数	101法人 5,474人（令和4年11月15日現在）

年末年始における市(保健所)・医療機関等の対応体制

	実施内容	12月			1月		
		29日 (木)	30日 (金)	31日 (土)	1日 (日)	2日 (月)	3日 (火)
休日夜間応急診療所 10時～19時 22時～翌朝6時	受診前に入口で発熱者とそれ以外をトリアージし、必要に応じて発熱者は下記発熱外来へ紹介	○ ※夜間のみ	○	○	○	○	○
発熱外来クリニック (休日夜間応急診療所) 10時～19時	受診調整の予約者と休日夜間応急診療所へ発熱症状で来た患者への問診、診断と検体採取 (予約制+応急診の紹介)	○ ※13～17時	○	○	○	○	○
ドライブスルー検査 14時～16時	有症状の奈良市民を対象に一般社団法人 奈良市医師会がドライブスルー検査を実施(予約制)	○	—	—	—	—	○
検査業務	奈良市総合医療検査センターで休日夜間応急診療所・発熱外来での検体採取分の検査を継続実施	○	○	○	○	○	○
奈良市保健所	コロナ感染者等対応業務 (電話相談、受診・入院調整、疫学調査、検査クラスター対応等)	○	○	○	○	○	○

※赤枠についてはコロナ対応のための特別体制